

前谷地小学校屋内運動場改築電気設備工事

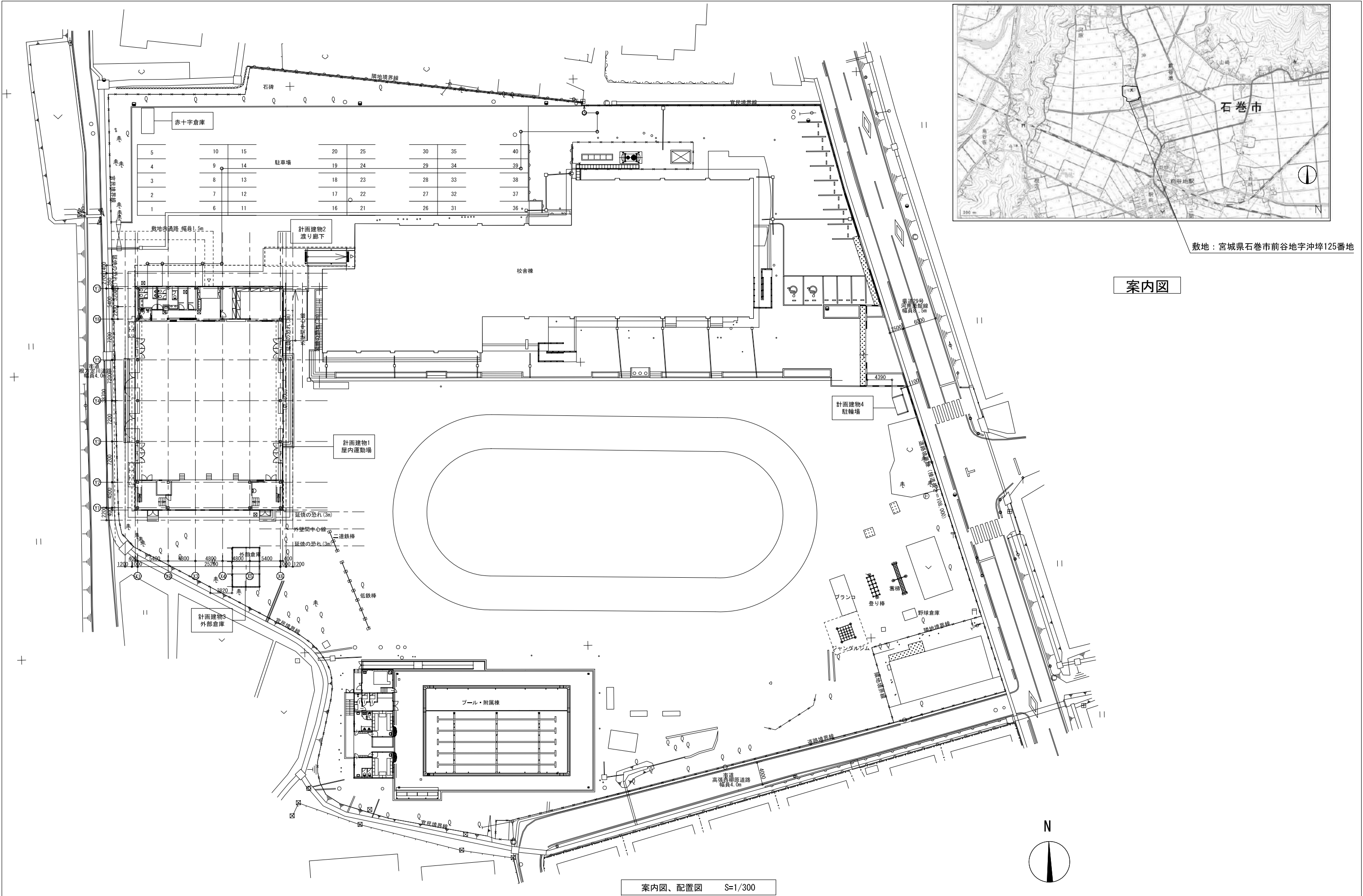
図 面 リ ス ト

図面番号	図 面 名 称	縮 尺
E-01	図面リスト	――
E-02	電気設備工事 特記仕様書	――
E-03	工事区分表	――
E-04	案内図、配置図	A1 : 1/300 A3 : 1/600
E-05	建物立面図、断面図	A1 : 1/200 A3 : 1/400
E-06	照明器具参考姿図	――
E-07	電灯設備（電灯分岐） 1階配線図	A1 : 1/100 A3 : 1/200
E-08	電灯設備（電灯分岐） 上部配線図	A1 : 1/100 A3 : 1/200
E-09	電灯設備（防災照明分岐） 1階配線図	A1 : 1/100 A3 : 1/200
E-10	電灯設備（舞台照明分岐） 仕様書	――
E-11	電灯設備（舞台照明分岐） システム系統図、機器参考姿図	――
E-12	電灯設備（舞台照明分岐） 1階、上部配線図	A1 : 1/100 A3 : 1/200
E-13	電灯設備（コンセント分岐） 1階配線図	A1 : 1/100 A3 : 1/200
E-14	電灯設備（コンセント分岐） 上部配線図	A1 : 1/100 A3 : 1/200
E-15	電灯設備（電灯幹線）動力設備（動力幹線、動力分岐） ビット、1階配線図、幹線系統図	A1 : 1/100 A3 : 1/200
E-16	電灯分電盤、動力制御盤 結線図	――
E-17	構内交換、情報表示（時刻表示装置）、誘導支援設備（トイレ等呼出装置）、テレビ共同受信設備 系統図、端子盤表	――
E-18	構内交換、情報表示（時刻表示装置）、誘導支援設備（トイレ等呼出装置）機器参考姿図	――
E-19	構内交換、情報表示、誘導支援、テレビ共同受信設備 ビット、1階配線図	A1 : 1/100 A3 : 1/200
E-20	映像・音響、拡声設備 機器参考姿図	――
E-21	映像・音響、拡声設備 ビット、1階配線図	A1 : 1/100 A3 : 1/200
E-22	映像・音響、拡声設備 上部配線図、拡声設備 系統図	A1 : 1/100 A3 : 1/200
E-23	自動火災報知設備 系統図、凡例、注記	――
E-24	自動火災報知設備 ビット、1階配線図	A1 : 1/100 A3 : 1/200
E-25	自動火災報知設備 上部配線図	A1 : 1/100 A3 : 1/200
E-26	受変電設備 単線結線図（改修）、参考姿図（撤去、改修）	A1 : 1/30 A3 : 1/60
E-27	構内配電線路 切廻し図（STEP1）	A1 : 1/300 A3 : 1/600
E-28	構内配電線路 切廻し図（STEP2）	A1 : 1/300 A3 : 1/600
E-29	構内配電線路 切廻し図（STEP3）	A1 : 1/300 A3 : 1/600
E-30	構内配電線路 切廻し図（STEP4）、構内通信線路図	A1 : 1/300 A3 : 1/600
E-31	校舎棟 電灯設備（電灯幹線）、通信設備 1階配線図	A1 : 1/200 A3 : 1/400
E-32	構内配電線路 撤去図	A1 : 1/300 A3 : 1/600
E-33	仮設計画図（参考）	A1 : 1/300 A3 : 1/600

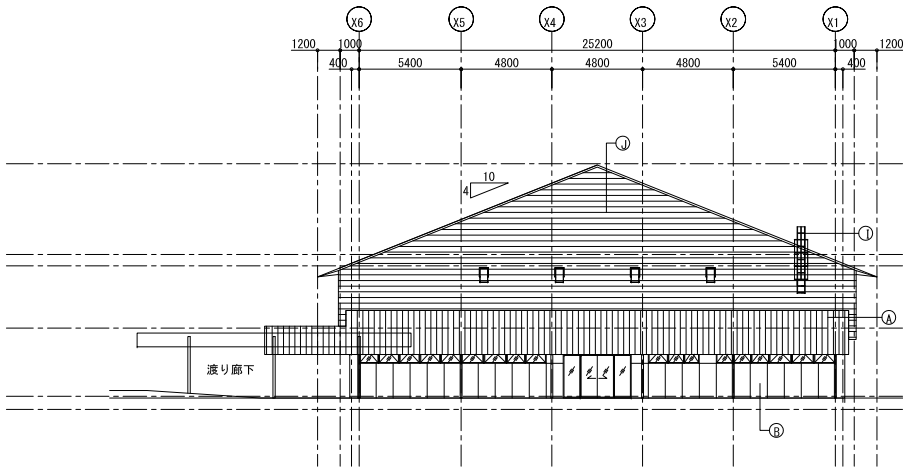
設 計 図	担当・資格等		<div><div><div></div><div>Spirit Of Place</div></div><div>関・空間設計 一級建築士事務所 宮城県知事登録 第21X10135号 管理建築士 江田幹晴 一級建築士 第301848号</div></div>	石巻市建設部建築課	工事名 前谷地小学校屋内運動場改築電気設備工事			備 考	図面番号 E-01	
	福島直人	岩根敦 一級建築士 第337378号			図面名 図面リスト		縮尺			――
					設計年月 令和 7年 5月					

[illegible]

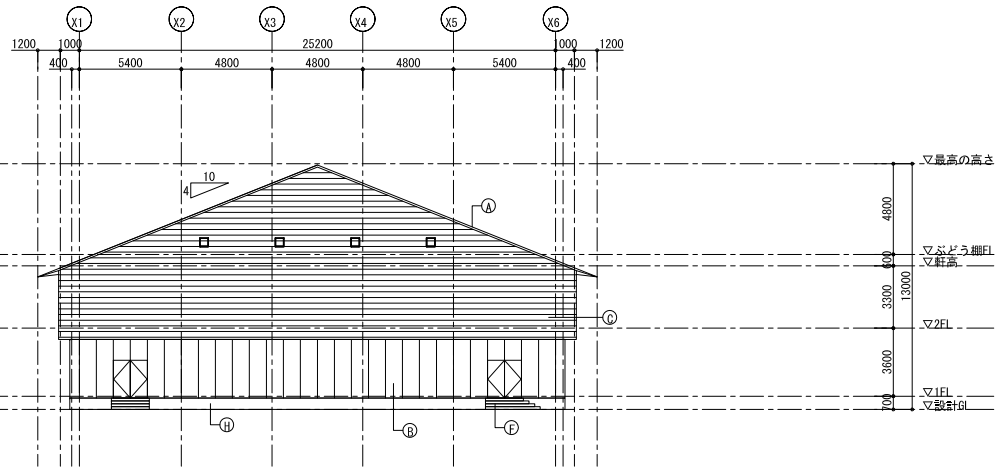
[illegible]



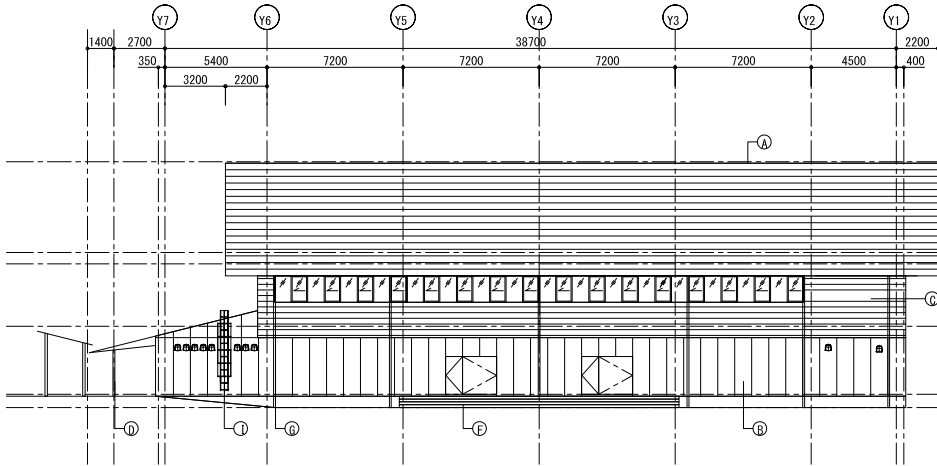
設 計 図	担当・資格等		 Spirit of Place 関・空間設計 一級建築士事務所 宮城県知事登録 第21X10135号 管理建築士 江田幹輔 一級建築士 第301848号	石巻市建設部建築課	工事名	前谷地小学校屋内運動場改築電気設備工事			備考	図面番号 E-04	
	福島直人				岩根敦 一級建築士 第337378号	図面名	案内図、配置図	縮尺			A1:1/300 A3:1/600
						設計年月	令和 7年 5月				



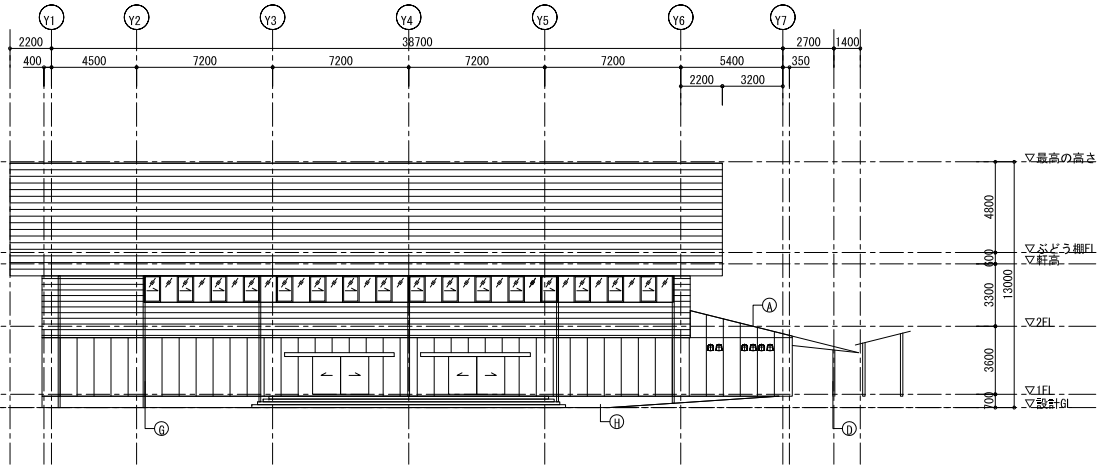
北立面図



南立面図

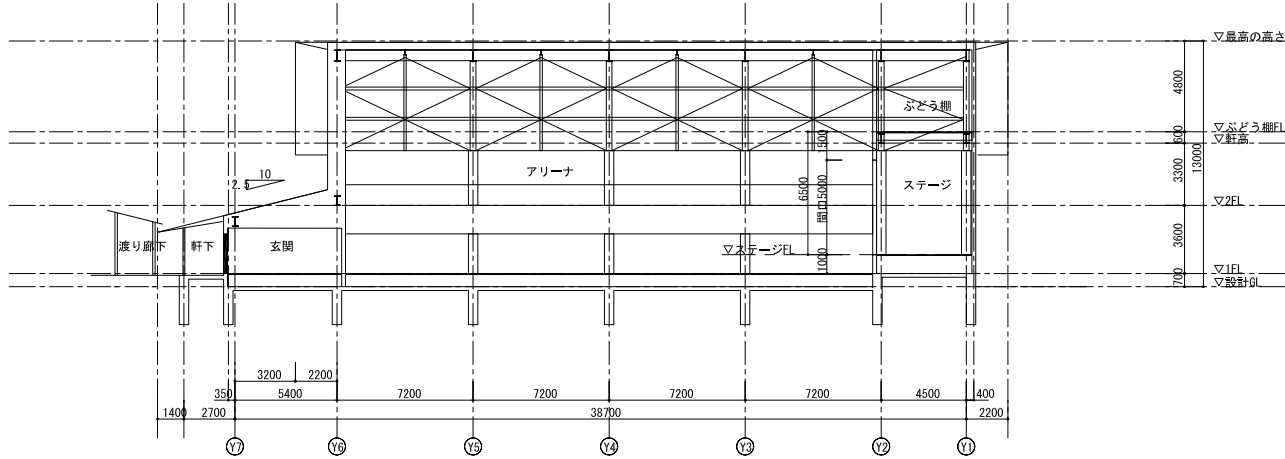


西立面図

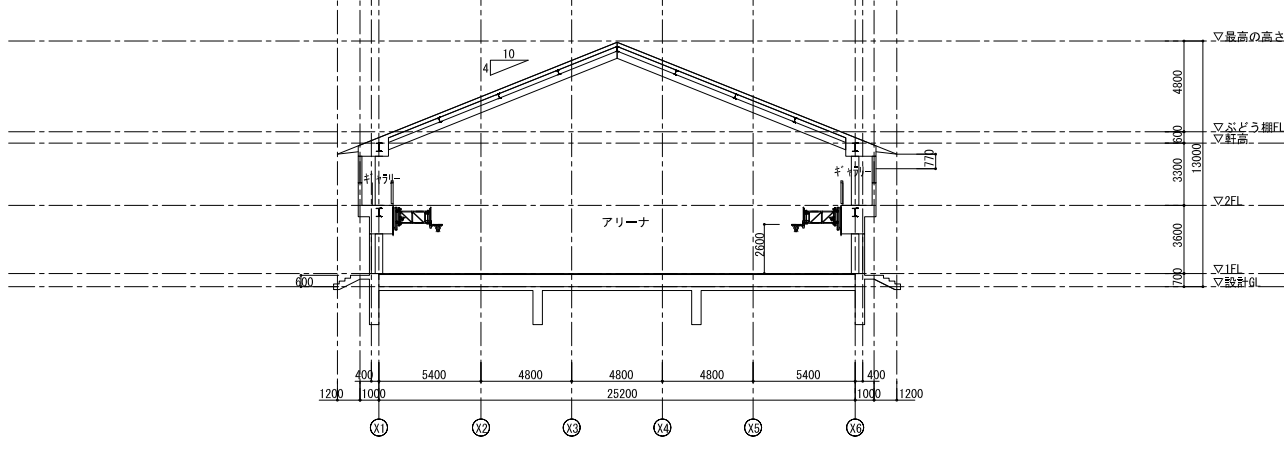


南立面図

- 凡例
- ① 屋根 (OR-1) : カラーガルバリウム鋼板t0.4横葺き , ゴムアスファルトルーフィングt1.0, 構造用合板t12, 断熱材t100
 - ② 外壁 (OW-1) : 押出成形セメント板t60 W900 縦貼り (工業塗装品)
 - ③ 外壁 (OW-2) : カラーガルバリウム鋼板t0.4横葺き , ゴムアスファルトルーフィングt1.0, 高圧木毛セメント板t25, 鉄骨横鋼線#455
 - ④ 鉄骨柱 : 溶融亜鉛めっきの上DP
 - ⑤ 手摺 : 溶融亜鉛めっきの上DP
 - ⑥ 外部階段 : コンクリート刷毛引き仕上
 - ⑦ 壁種 : アルミ既製品
 - ⑧ RG立上り : コンクリート打放し補修 浸透性撥水材
 - ⑨ タラップ : SUS 青かご付
 - ⑩ 校章 : SUS BOX加工




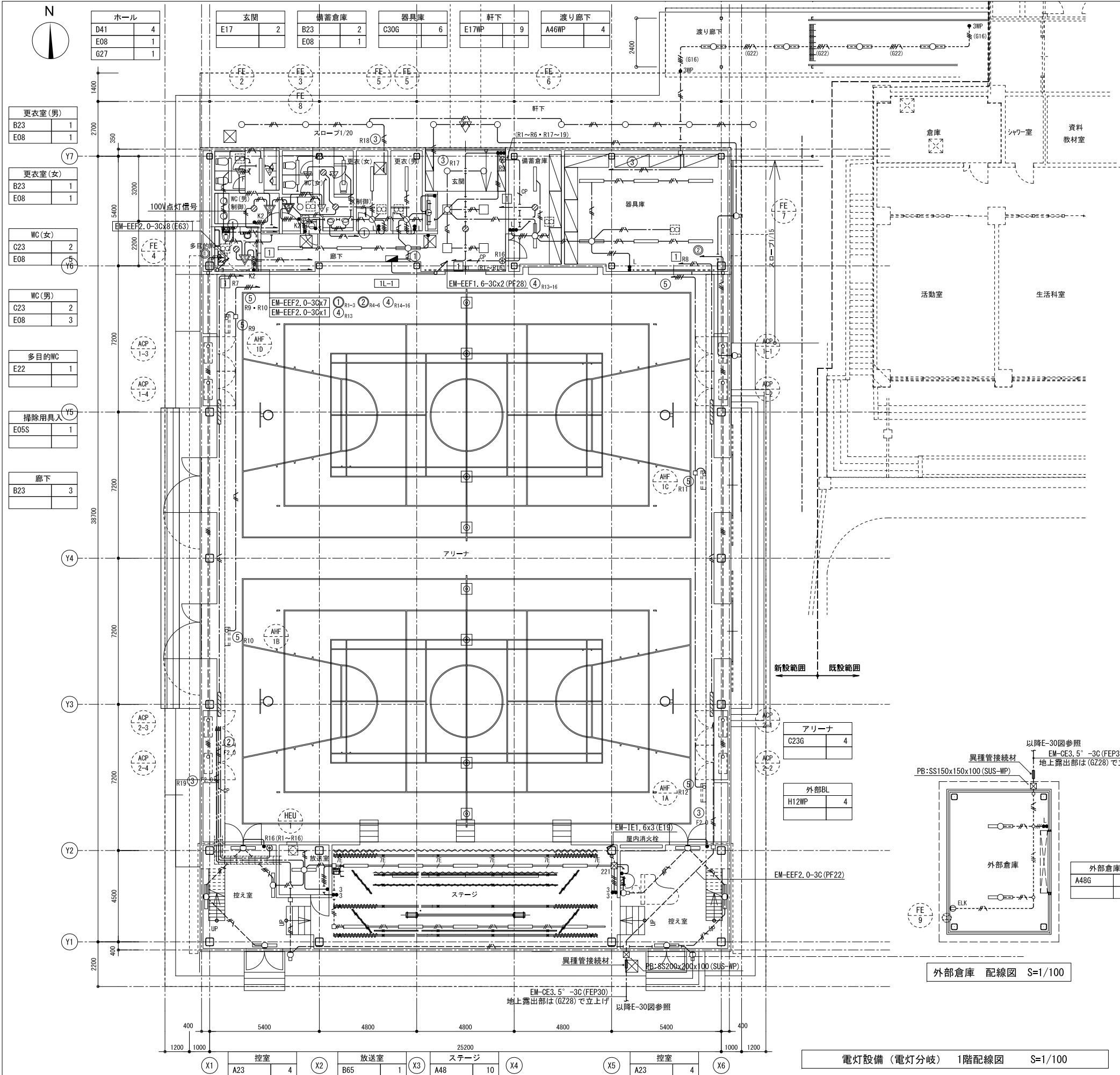
南北断面図



東西断面図

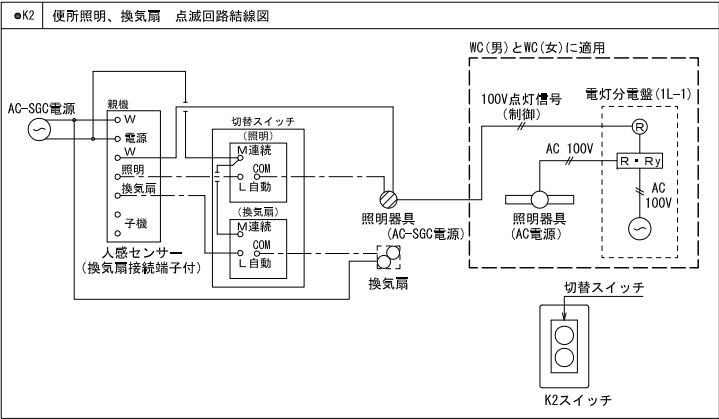
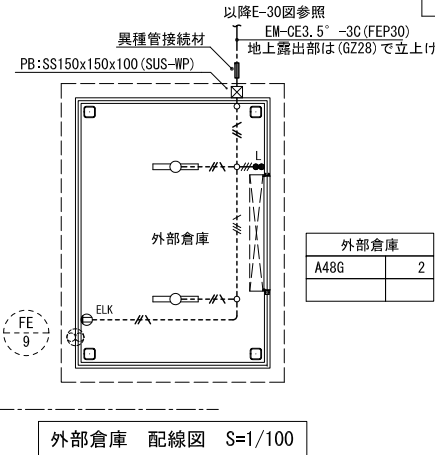
建物立面図、断面図 S=1/200

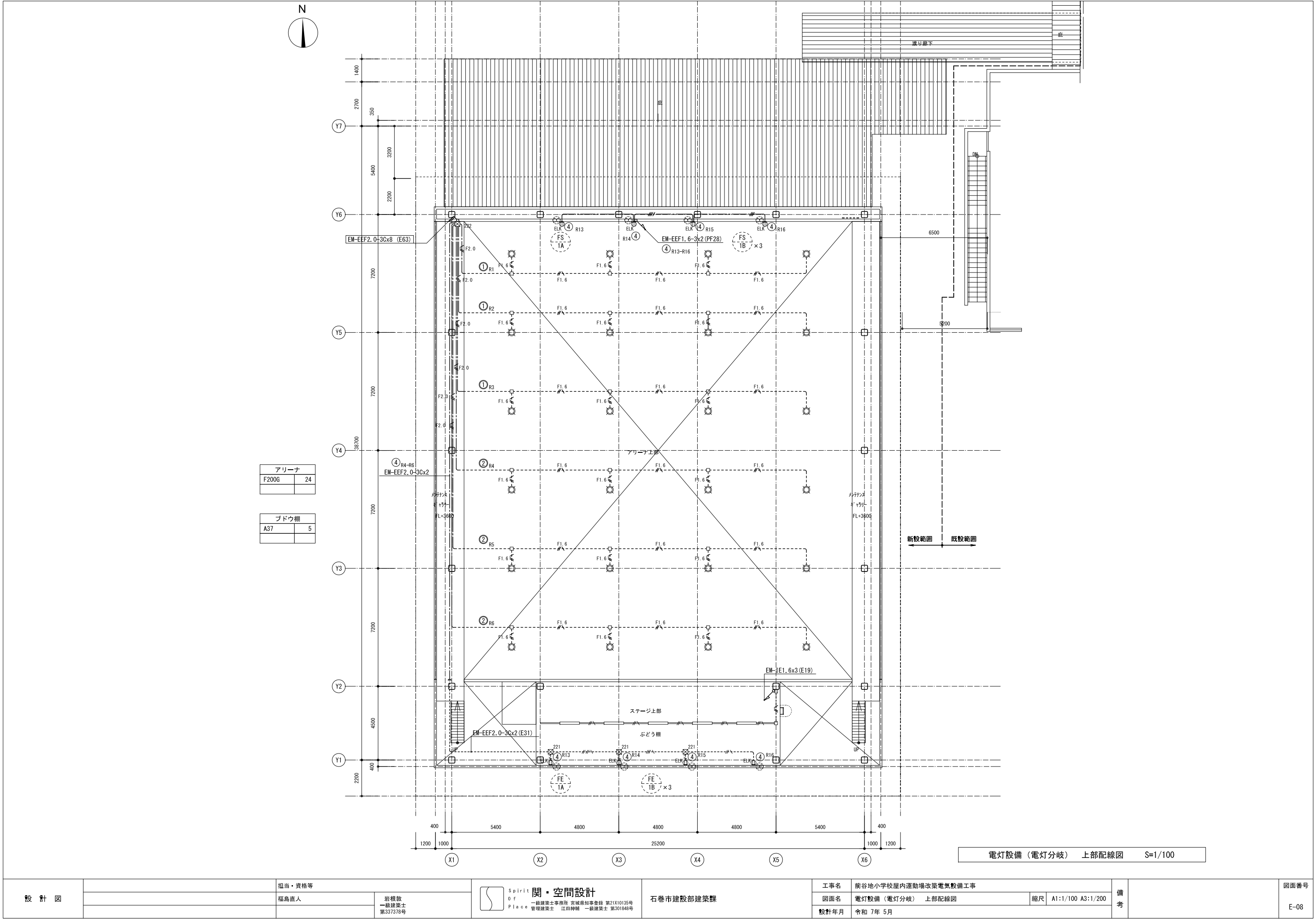
設 計 図	担当・資格等		 Spirit Of Place 関・空間設計 一級建築士事務所 宮城県知事登録 第21X10135号 管理建築士 江田幹晴 一級建築士 第301848号	石巻市建設部建築課	工事名	前谷地小学校屋内運動場改築電気設備工事			備考	図面番号 E-05	
	福島直人				岩根敦 一級建築士 第337378号	図面名	建物立面図、断面図	縮尺			A1:1/200 A3:1/400
						設計年月	令和 7年 5月				

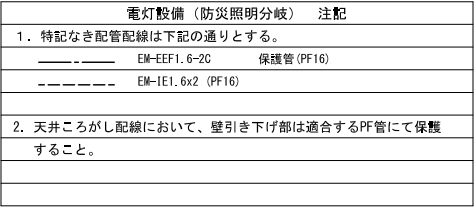


電灯設備（電灯分岐） 凡例		
図 配 号	名 称	仕 様
	電灯分電盤	結線図参照
	照明器具	姿図参照 :太陽光発電回路
	"	" 縦取付
	"	" ボックス無 :太陽光発電回路
	"	" :太陽光発電回路 :熱センサー付器具
	"	" 高天井照明器具 鉄骨に取付
	スイッチ	1P15Ax1 新金属プレート
	"	1P4A(LED)x1 新金属プレート
	リモコンスイッチ	フル2線式 窓数図示 新金属プレート
	熱センサースイッチ	親機(広角型) 8A DS1-N
	"	子機(広角型) :換気扇接続用
	切替スイッチ	自動・連続・切×1 新金属プレート
	自動・連続・切×2	新金属プレート
	埋込コンセント	2P15Ax1 接地極付 抜止め型 新金属プレート
	換気扇	機械設備工事
	全熱交換機	機械設備工事
	位置ボックス	
	フルボックス	221:200x200x100他も同様に置き換えること。
	ケーブルラック	幹線設備
	配管配線	天井いんべい配管配線
	配管配線	露出配管配線
	配管配線	床埋設配管配線
	ケーブル配線	天井いんべい配線
	回路番号	AC1φ2W100V
	"	AC1φ2W200V
	"	AC1φ2W100V 太陽光発電回路

電灯設備（電灯分岐） 注記				
1. 特記なき配管配線は下記の通りとする。				
	EM-EEF 1.6-2C	保靱管 (PF16)		EM-IE 1.6x2 (PF16)
	EM-EEF 1.6-3C	保靱管 (PF22)		EM-IE 1.6x3 (PF16)
	EM-EEF 1.6-2Cx2	保靱管 (PF22)		EM-IE 1.6x3 (PF16) (1本接地線)
	EM-EEF 1.6-2Cx3C	保靱管 (PF28)		EM-IE 1.6x4 (PF16) (1本接地線)
	EM-EEF 1.6-3Cx2	保靱管 (PF28)		EM-IE 1.6x5 (PF22) (1本接地線)
	EM-EEF 1.6-3C (1本接地線)	保靱管 (PF22)		EM-IE 1.6x2 (E19)
	EM-EEF 2.0-3C	保靱管 (PF22)		EM-IE 1.6x3 (E19) (1本接地線)
	EM-CE 5.5-2C E1.6	保靱管 (PF28)		EM-IE 1.6x4 (E25) (1本接地線)
	EM-FCPEE 1.2-1P	保靱管 (PF16)		EM-IE 1.6x5 (E25) (1本接地線)
	EM-FCPEE 1.2-1P (PF16)			EM-EEF 1.6-3C (GZ16) (1本接地線)
	空配管 (MM2-40x30)			EM-IE 1.6x3 (GZ16)
	EM-IE 1.6x3 (MM2-40x30) (1本接地線)			EM-IE 1.6x5 (GZ22) (1本接地線)
	EM-IE 1.6x8 (MM2-40x30) (1本接地線)			EM-EEF 1.6-3C (PF22) アリーナ床内配管配線
	EM-EEF 1.6-3C (鉄骨クリップ支持)			EM-IE 1.6x3 (PF16) (1本接地線)
	EM-EEF 2.0-3C (鉄骨クリップ支持)			EM-IE 1.6x4 (PF16) (1本接地線)
2. ケーブル配線で立ち下げ部分は適合配管で保靱のこと。				
3. アリーナ天井鉄骨部の配線は鉄骨クリップ支持とする。				








特記仕様書

1	LED調光制御盤	3	調光操作卓用コネクタ
<div>1. 入力電源を受電し、各直回路ブレーカ等に分岐給電する盤で、入力主幹ブレーカを備えたものとする。</div> <div>2. 盤は壁据付型とし、本体・扉共にt1.6以上の鋼板を使用するものとする。</div> <div>3. 本仕様に沿った照明操作が行える制御部を備えるものとする。</div> <div>4. DMX信号分配器より最大8分配のDMX512信号を各所へ出力できるものとする。</div> <div>5. 電源電圧は定格電圧の90%～110%、周囲温度は0℃～40℃で安定動作するものとする。</div> <div>6. 各直回路ユニットの回路ブレーカは、電気用品安全法一定電気用品配線用遮断器の2極切りとする。</div> <div>7. 操作卓OFF時に負荷電源をOFFし、LED照明負荷の待機電力を自動的にカットする電源管理機能を有するものとする。また、外部からの専用伝送信号等による個別回路のON/OFF操作にも対応できるものとする。</div>		<div>【構成】</div> <div>1. 電源用コンセント×1式、DMX信号用コネクタ×1式、制御信号コネクタ×1式を設けるものとする。</div>	
2	調光操作卓	4	作業灯スイッチ
<div>【仕様】</div> <div><div>・入力電圧AC100V±10% 50/60Hz</div><div>・制御信号DMX512信号（USITT1990）</div><div>・最大制御チャンネル数調光：16チャンネル</div><div>LEDカラー：12チャンネル（3ch×4系統）</div><div>・記憶シーン数50シーン</div><div>・シーン再生方式シーンボタン再生</div><div>・使用環境周囲温度：0℃～40℃ 相対湿度45%～85%（但し結露しないこと）</div></div> <div>【構成】</div> <div>1. 操作部はレベルフェーダ操作部、シーン再生操作部、LEDカラー操作部等の機能別構成とする。</div> <div>2. 操作面には、電源スイッチ×1ヶ、フリーマスタフェーダ×1本、レベルフェーダ16本×1段、シーン選択スイッチ×10ヶ、ページ選択スイッチ×5ヶ、LEDカラー操作部（4系統）×1式等を設けるものとする。</div> <div>3. レベルフェーダやLEDカラー操作部には負荷名・シーン名にはシーン名が記入できる仕込み記入板を設けるものとする。</div> <div>【手動調光機能】</div> <div>1. レベルフェーダにより明かりの設定が行えるものとする。また、調光出力はレベルフェーダ上部の表示LEDで確認できるものとする。</div> <div>2. 各レベルフェーダは、シーン／フリーの切替選択を可能とし、スイッチがシーン時は、レベルフェーダのレベルをシーンに記憶したり、シーン再生レベルの修正が行え、フリー時は、フリーマスタフェーダの配下で、シーン再生とは関係なく明かりの調整が行えるものとする。</div> <div>【LEDカラー演出機能】</div> <div>1. 4個の器具選択鈕を設け、カラーLED（RGB）照明の調整ができるものとする。</div> <div>2. この器具選択鈕の回路は、レベルフェーダチャンネルとは別のチャンネル操作とする。</div> <div>3. 色の設定は、予め設けられた6色のカラー選択鈕により簡単に設定が行え、更にその色の変更操作はボリューム操作で色合いや彩度の調整が行えるものとする。</div> <div>4. その他、全体を調整するマスターボリュームや点灯（白色）、消灯操作も行えるものとする。</div> <div>【記憶調光再生機能】</div> <div>1. レベルフェーダでセットした明かりを50シーン（10シーン×5ページ）記憶できるものとする。</div> <div>2. シーンの記憶・再生・消去の操作は、シーン編集鈕により行えるものとし、各シーンの記憶などはシーンページ鈕及びシーン鈕で行えるものとする。</div> <div>3. シーン再生のクロスフェード時間は、フェードタイム調整ボリュームにより、0～100秒まで任意に設定できるものとする。</div> <div>4. シーン全体の明るさ調整は、シーンマスタボリュームで行えるものとする。</div> <div>5. シーンのページ変更を行っても、再生されている明かりに影響がないものとする。</div> <div>6. 記憶済・未記憶の確認は、LEDにより確認できるものとする。</div> <div>【その他】</div> <div>1. 不用意な電源遮断などにおいて無停電電源装置などの設備を有しなくても、操作卓のデーターや機能を損なう事がないものとし、また、電源投入において数秒以内に所定の調光操作が行える機能を備えているものとする。</div>		<div>・照明操作卓がOFFの時、作業灯の操作ができるものとする。</div> <div>【構成・機能】</div> <div>1. 操作面には点滅スイッチ×1組を配列するものとする。</div> <div>2. スイッチ操作により、予め決められた負荷を100%点灯させることが行えるものとする。</div>	

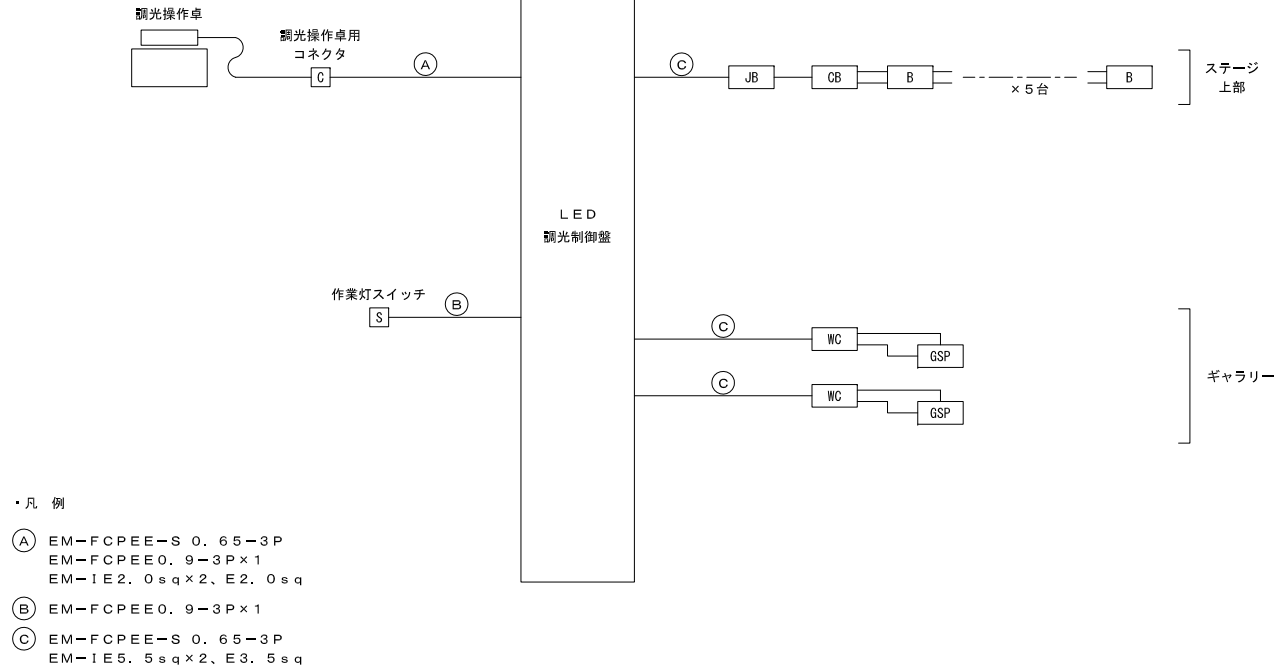
[illegible]

調光設備明細表				
記 号	名 称	仕 様	数量	備 考
1	LED調光制御盤	壁据付型	1 面	
		入力電源 AC 1φ3W 210V／105V 50Hz		
		入力主幹 MCCB 3P 50AF／50AT 10kVA		
		直回路 RMCCB2P50AF／20AT（電源管理回路） × 8 台		
		調光制御CPU × 1 式		
		DMX信号分配器（8系統） × 1 式		
		電源管理制御部（8回路） × 1 式		操作主幹／作業灯連動
2	調光操作卓	卓上型（専用デスク、椅子付）	1 式	
		フリーマスタフェーダ × 1 本		
		レベルフェーダ × 16 本		
		記憶再生操作部（最大記憶シーン数：10シーン×5ページ＝50シーン） × 1 式		
		LEDカラー操作部（4系統） × 1 式		
3	調光操作卓用コネクタ	壁プレート型	1面	電源、DMX、制御用
4	作業灯スイッチ	壁プレート型	1面	
		点滅スイッチ × 1 組		

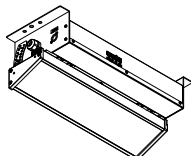
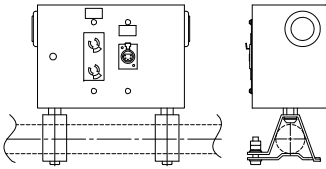
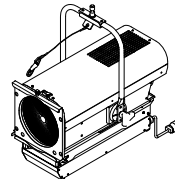
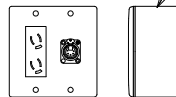
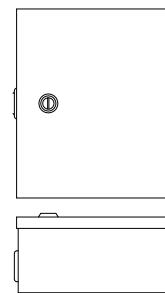
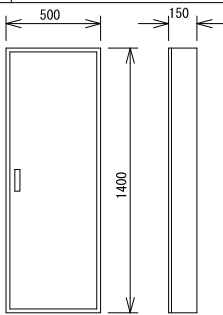
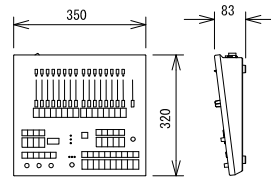
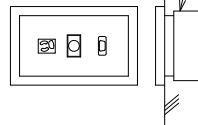
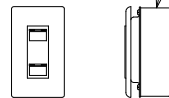
設 計 図	担当・資格等		 関・空間設計 <small>一級建築士事務所 宮城県知事登録 第21X10135号 管理建築士 江田幹輔 一級建築士 第301848号</small>	石巻市建設部建築課	工事名	前谷地小学校屋内運動場改築電気設備工事			備考	図面番号 E-10
	福島直人	岩根敦 一級建築士 第337378号			図面名	電灯設備（舞台照明分岐） 仕様書	縮尺	—		
					設計年月	令和 7年 5月				

システム系統図

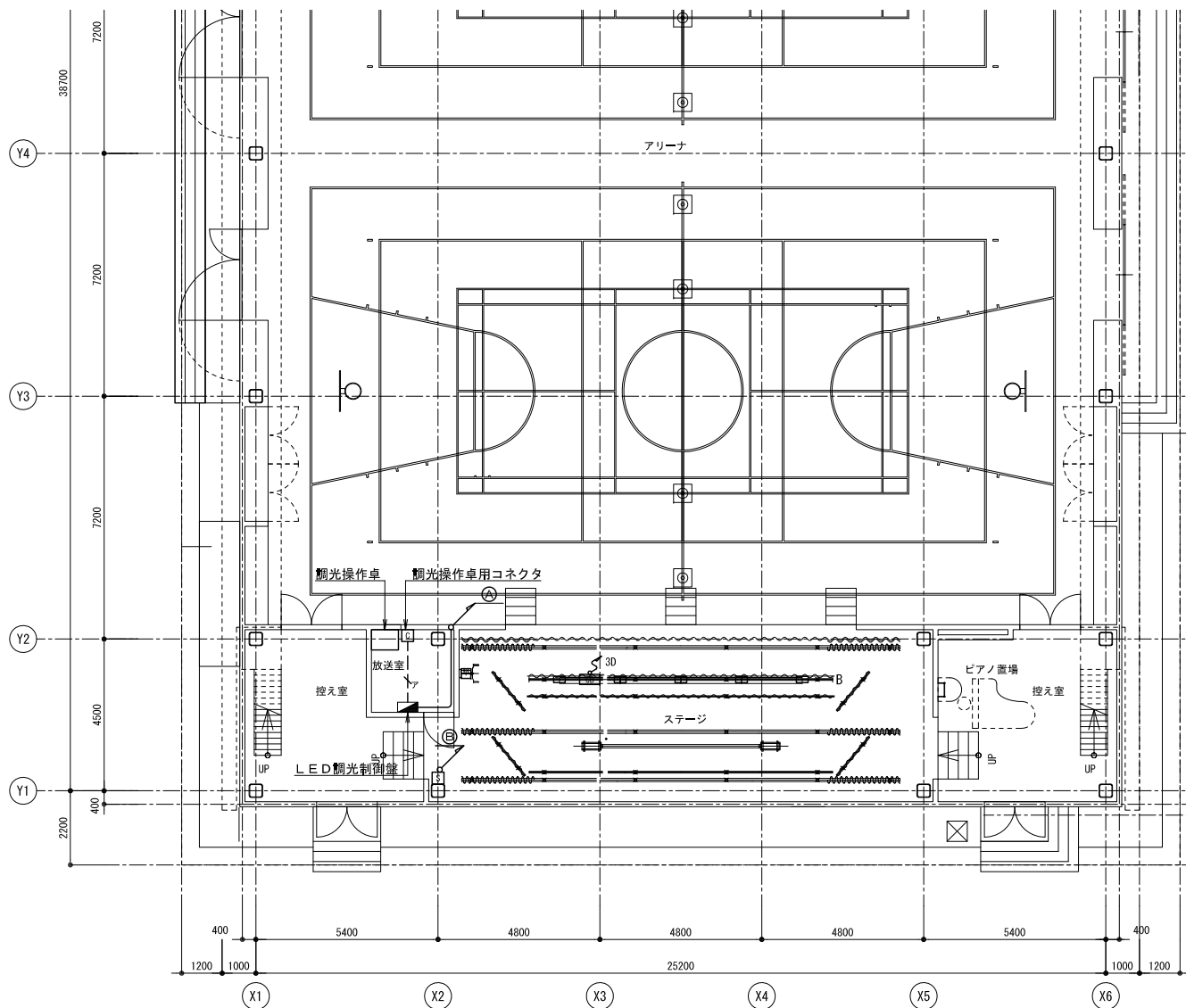
入力電源 AC1φ3W
210V/105V 50Hz



機器参考姿図

B	ボーダーライト	CB	コンセントボックス	GSP	ギャラリースポットライト	WC	ウォールコンセント
	ボタン取付型						2ヶ用露出ボックス
	 調光範囲0～100%、調光方式：DMX（RDM対応） 消費電力：8.6W、入力電圧：100V カラーモード：1chモード（W）／ 4chモード（R・G・B・W）／他 ブラック仕上 電源：キャブタイヤケーブル1.5m・接地2P15Aプラグ付	 接地2P15A抜止コンセント×2ヶ 1回路 DMX信号出力コネクタ×1系統	 樹脂フレネル（非球面）レンズ（平凸エッジタイプ） 調光範囲0～100%、調光方式DMX（RDM対応）／手元調光 色温度：2800～3200K、Ra90（3000K時） カラーモード：3chモード（R・G・B）／他 消費電力13.0W、定格電圧AC100V ブラック仕上、ケーブル径1.5mm付・平行接地2P7'付 ダブルシート枠、8型フィルタフォルダ、落下防止ワイヤー付 三足キャスター付スタンド付	 接地2P15A抜止コンセント×2ヶ 1回路 DMX出力信号コネクタ×1系統			
JB	ジョイントボックス						
	 JB：電源+DMX用						
	LED調光制御盤		調光操作卓		調光操作卓用コネクタ		作業灯スイッチ
	 中継ケーブル付	 卓上型（専用デスク、椅子付）	 4ヶ用スイッチボックス 電源用コンセント×1式 DMX信号用コネクタ×1式 制御信号用コネクタ×1式	 1ヶ用スイッチボックス			

※記載の形状及び寸法等は参考とし、同等以上とする



電灯設備（舞台照明分岐） 1階配線図 S=1/100

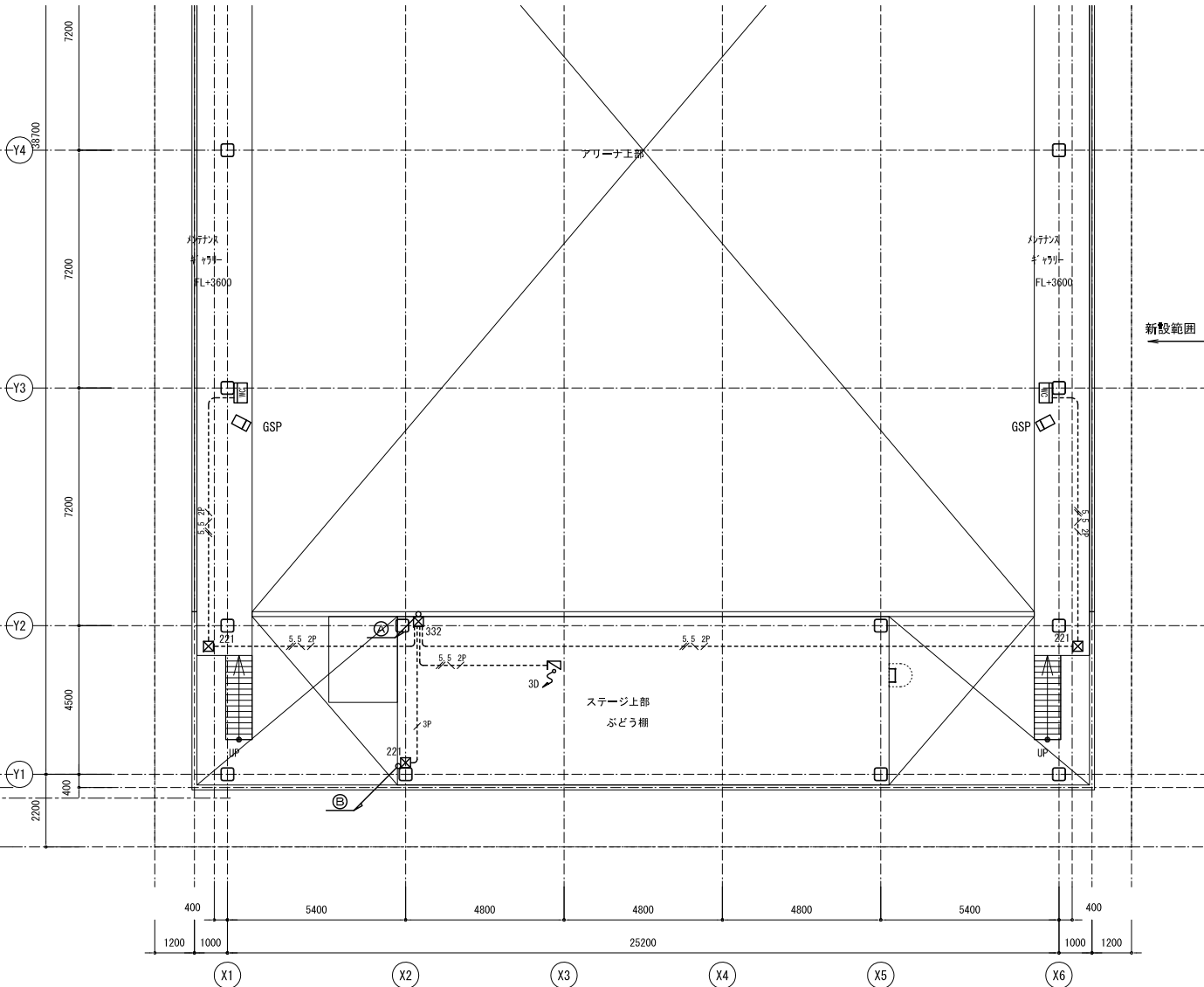
■特記事項

1. 特記なき配線は全てLED調光制御盤へ至るものとする。
2. 配線の立上げ、引下げ、床隠ぺい配線箇所は配管にて保護するものとする。
3. 露出にて施工部分の配管、プルボックス等は指定色塗装とする。
4. 金属製外箱にはD種接地工事を施すものとする。
5. 負荷線と信号線は離して配線するものとし、音響設備との調整を十分に行うものとする。
6. 一般照明配置、配線は一般照明平面図を参照するものとする。
7. 特記なき配線は、配線凡例によるものとする。

■器具凡例

- B □ ボーダーライト
□ コンセントボックス
GSP □ ガラリースポットライト
□ ウォールコンセント
JB □ ジョイントボックス
30 30 □ ボーダーケーブル
PB □ プルボックス (332: 300x300x200 他も同様に替え)
□ 作業灯スイッチ

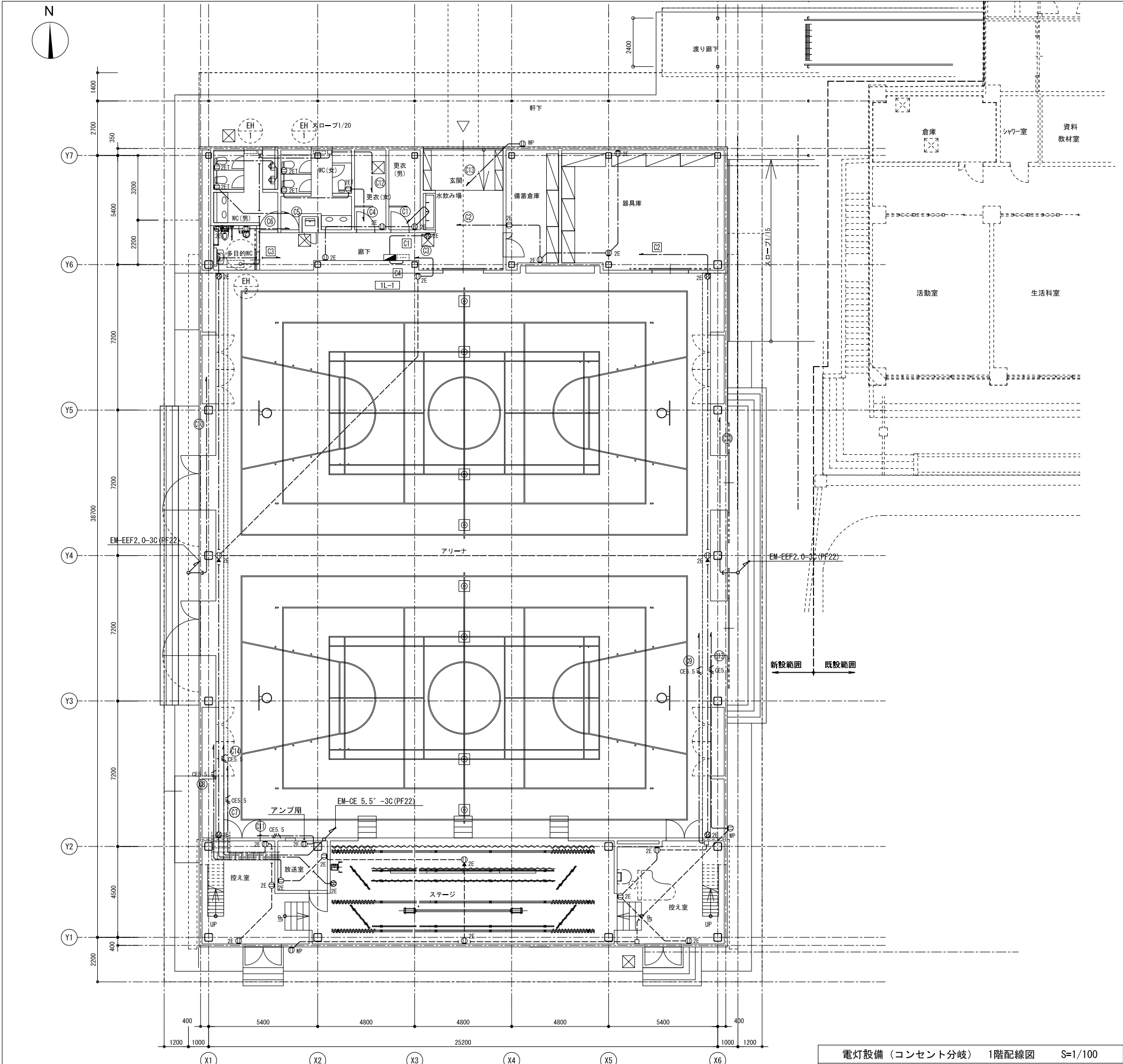
--- 床下配管配線
- - - 露出配管配線



電灯設備（舞台照明分岐） 上部配線図 S=1/100

■配線凡例

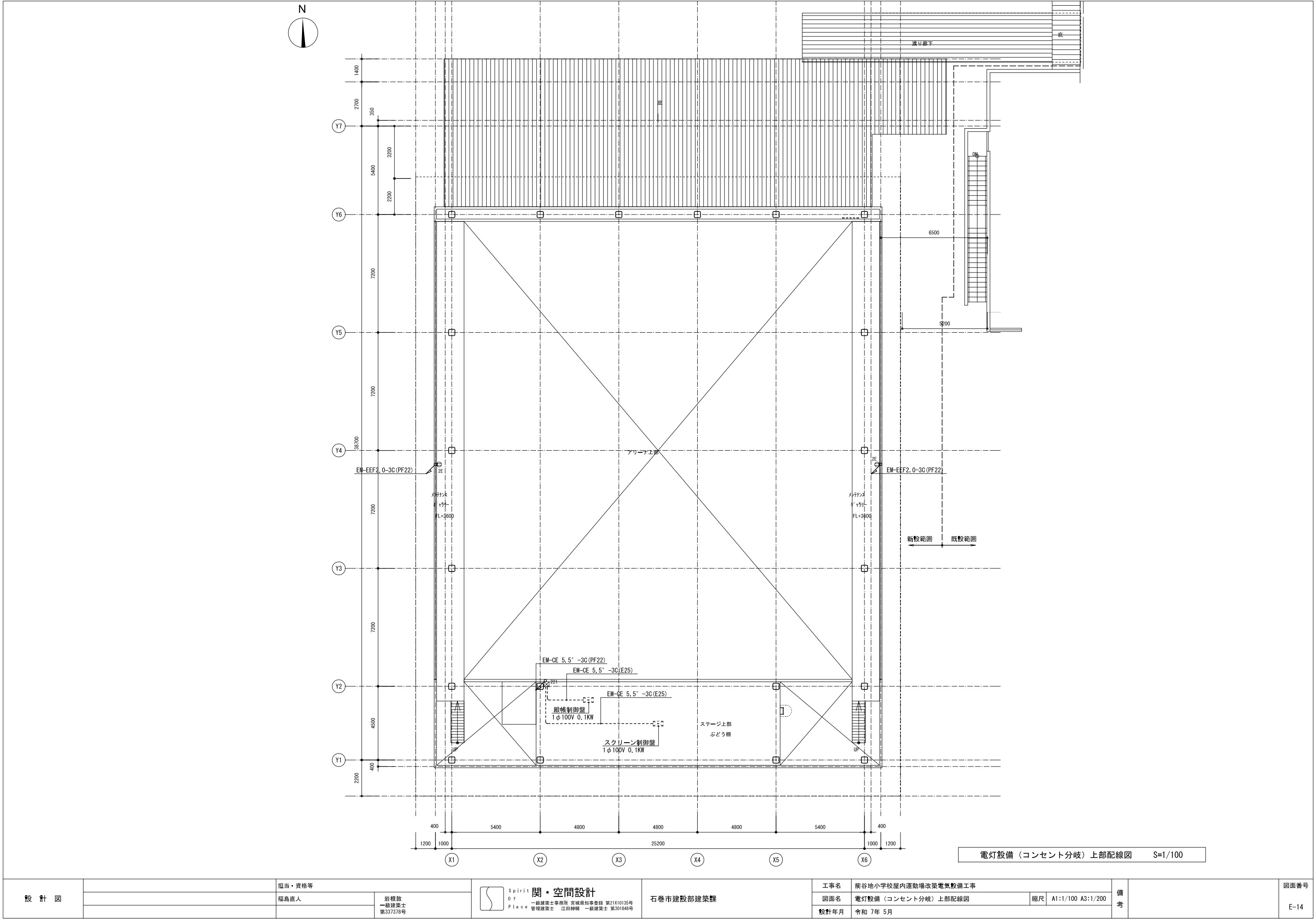
- EM-1E2.0sq×2, E2.0sq (E19)
EM-FCPEE-S 0.65-3P (E31)
EM-FCPEE0.9-3P×1
EM-1E5.5sq×2, E3.5sq (E25)
EM-FCPEE-S 0.65-3P (E25)
EM-FCPEE0.9-3P×1 (E19)
EM-1E5.5sq×6, E3.5sq (E25)
EM-FCPEE-S 0.65-3P×3 (E31)
EM-FCPEE0.9-3P×1 (E19)
EM-FCPEE0.9-3P×1 (E19)




電灯設備（コンセント分岐） 1階配線図 S=1/100

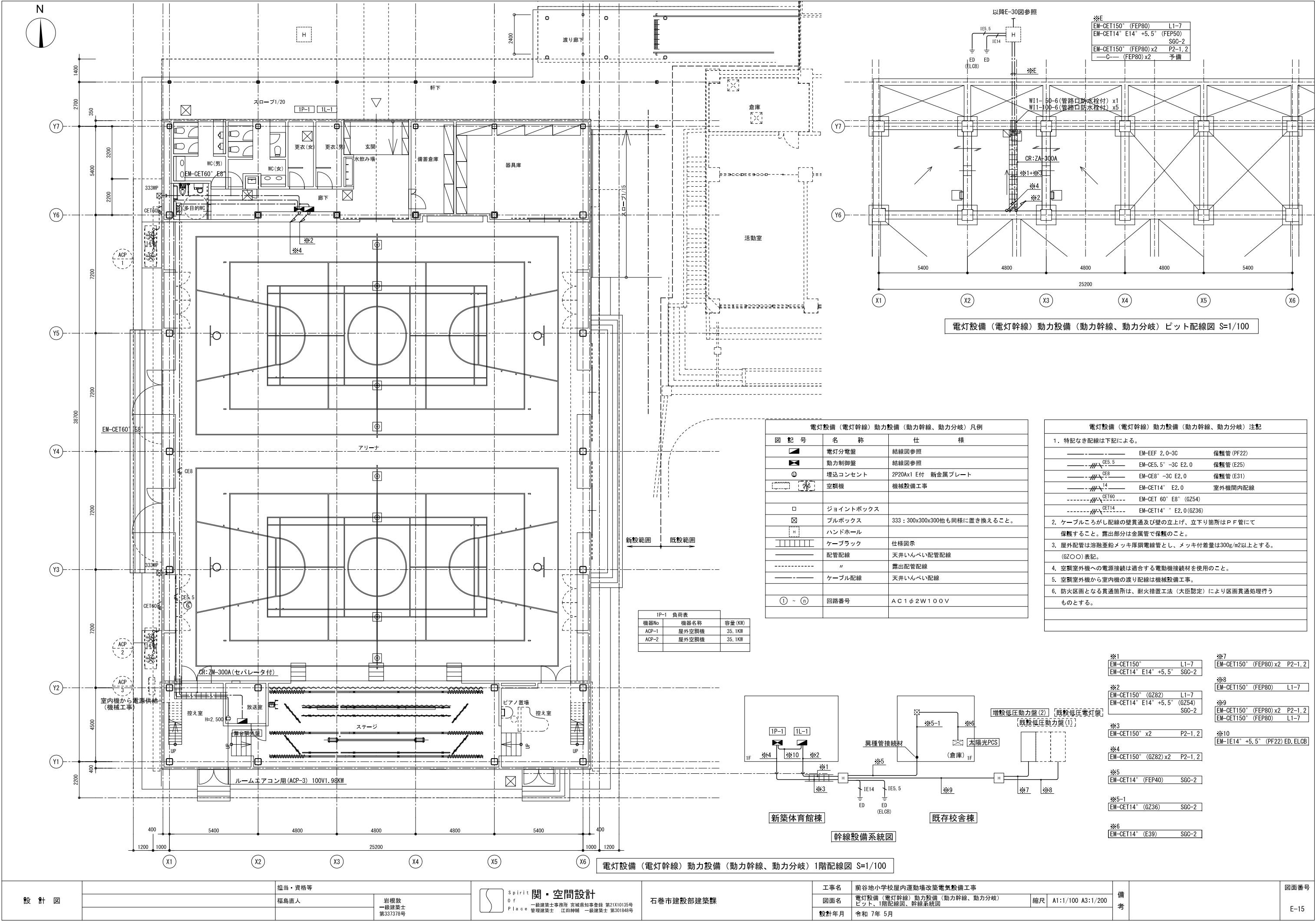
電灯設備（コンセント分岐） 凡例		
図 記 号	名 称	仕 様
	電灯分電盤	結線図参照
	埋込コンセント	2P15Ax1-2 接地極付 新金属プレート ②:太陽光発電回路
	"	2P15Ax1-2 接地極・接地端子付 新金属プレート
	防水型コンセント	2P15Ax2 接地極・接地端子付
	フロアコンセント	2P15Ax2 E付 上下式
	位置ボックス	
	ブルボックス	221: 200x200x100他も同様に置き換えること。
	電動水抜栓	樹内設置 機械工事
	ケーブルック	幹線設備
	配管配線	床埋設配管配線
	ケーブル配線	天井いんべい配線、地中埋設配管配線
	回路番号	AC1φ2W100V
	"	AC1φ2W100V 太陽光発電回路

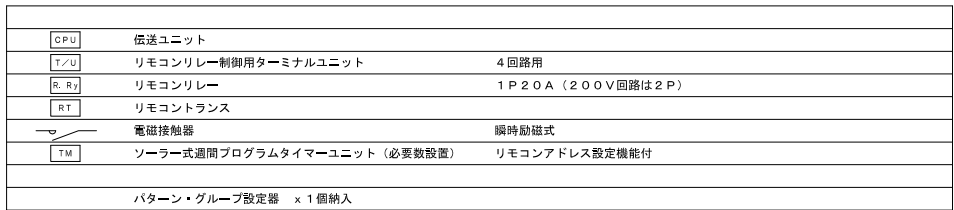
電灯設備（コンセント分岐） 注記		
1. 特記なき配線は下記による。		
	EM-EEF 2.0-3C	(1本接地線) 天井内こがし 保靱管 (PF22)
	EM-EEF 2.0-2C+3C	(1本接地線) 天井内こがし 保靱管 (PF28)
	EM-OE5.5-3C	(1本接地線) 天井内こがし 保靱管 (PF28)
	EM-IE 2.0x2 E2.0 (PF16)	床埋設配管配線
2. 太陽光発電電源回路のコンセント色は赤とする。		



電灯設備（コンセント分岐）上部配線図 S=1/100

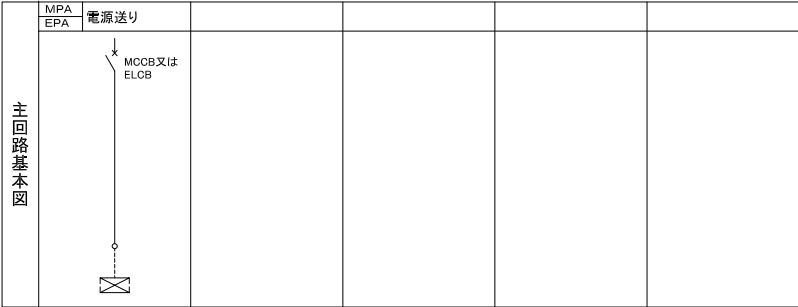
設 計 図	担当・資格等		 Spirit of Place 一級建築士事務所 宮城県知事登録 第21X10135号 管理建築士 江田幹晴 一級建築士 第301848号	石巻市建設部建築課	工事名 前谷地小学校屋内運動場改築電気設備工事			備考	図面番号 E-14
	福島直人	岩根教 一級建築士 第337378号			図面名 電灯設備（コンセント分岐）上部配線図		縮尺 A1:1/100 A3:1/200		
					設計年月 令和 7年 5月				

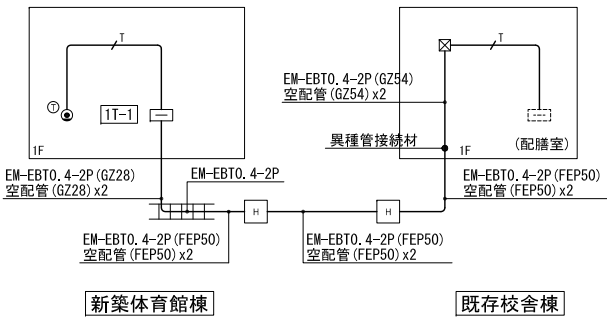




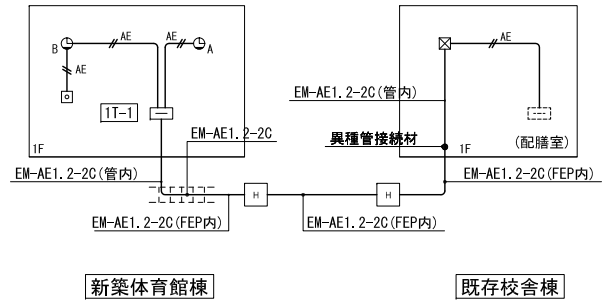
便所 人感センサー制御回路

動力制御盤結線図

[illegible]



構内交換設備 系統図

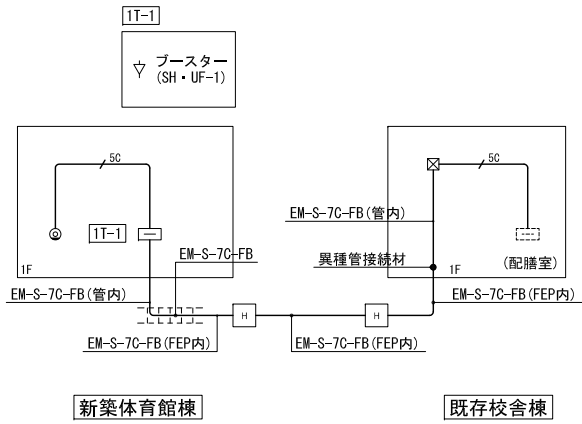


情報表示設備(時刻表示装置) 系統図

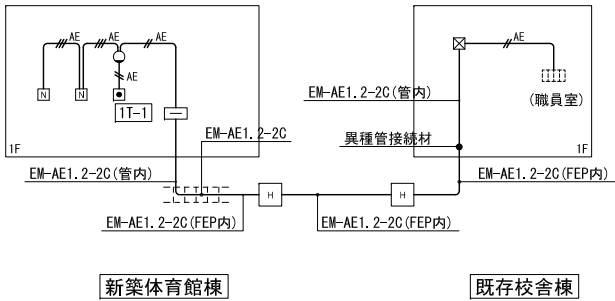
注 記
1. 特記なき配管配線は下記の通りとする。
EM-EBT0, 4-2P 保護管 (PF16)
EM-AE1, 2-2C 保護管 (PF16)
EM-AE1, 2-3C 保護管 (PF16)
EM-S-5C-FB 保護管 (PF16)
(外部幹線配管は共用とする)

端子盤表 鋼板製埋込型 標準色仕上げ

盤名称	構内交換	情報表示設備	拡声設備	誘導支援設備	テレビ共同受信	盤形式
1T-1	I-10/10	B-10/10	B-10/10	B-10/10	SH・UF-1x1	G型(埋込型)



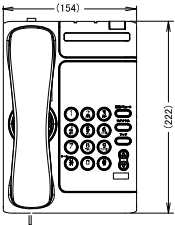
テレビ共同受信設備 系統図



誘導支援設備(トイレ等呼出装置) 系統図

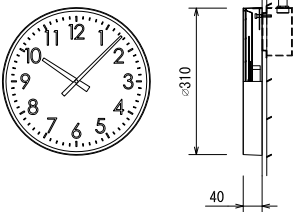
⑦

一般電話機



⌚ A

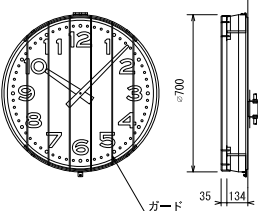
電気子時計 (310φ)



ケース	銅板 クリーム色
文字板	アルミニウム 白色
文 字	黒色
指 針	アルミニウム 黒色
風 防	ガラス 透明 t2
機 体	DC24V 有極30秒運針

⌚ B

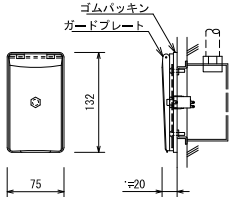
電気子時計 (700φ・ガード付き)



ケース	銅板 チョコレート色
ガード	銅板 チョコレート色
文字板	アルミニウム 白色
文 字	黒色
指 針	アルミニウム 黒色
風 防	強化ガラス 透明 t4
機 体	DC24V 有極30秒運針

□

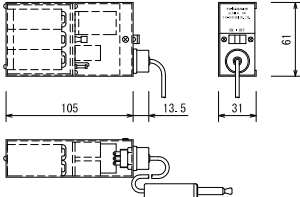
防滴型ジャックプレート 1P



プレート	防滴型ガードプレート
ジャック	1P
文 字	黒色
指 針	アルミニウム 黒色
風 防	ガラス 透明 t2
機 体	DC24V 有極30秒運針

単独修正器

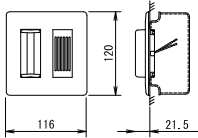
(備品納品)



電源電圧	006P (乾電池) × 3個直列27V (最低18V)
連続使用可能時間	3時間以上 (但し2000Ω負荷にて)
出力パルス巾	1.5秒 (但し20℃にて)
	パルス数24 (2.5″) ~ 46 (1.3″)
塗装	黒色縮み仕上

○

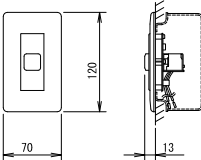
プザー付廊下灯



形 状	埋込形 (J I S 1 個用スイッチボックス)
材 質	本体:ABS樹脂、カバー:ポリカ (アイスグレード)
表 示 灯	赤色 (L E D)
備 考	プザー付、非防水形

◻

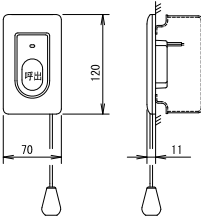
復帰ボタン



形 状	埋込形 (J I S 1 個用スイッチボックス)
材 質	樹脂

㊦

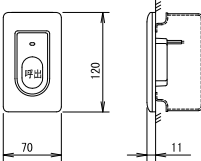
トイレ呼出ボタン (引きひも付)



形 状	埋込形 (J I S 1 個用スイッチボックス)
材 質	自己消火性樹脂
備 考	呼出確認表示灯付、ひも式・押ボタン式両用 防まつ形 (JIS C0920 IPX4相当) 引きひも 55cm (調節可)

㊦

トイレ呼出ボタン

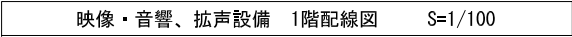
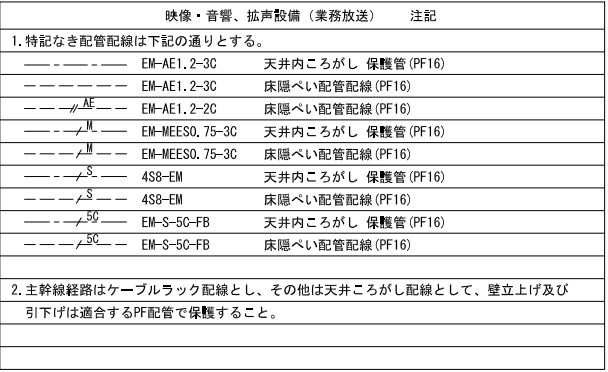


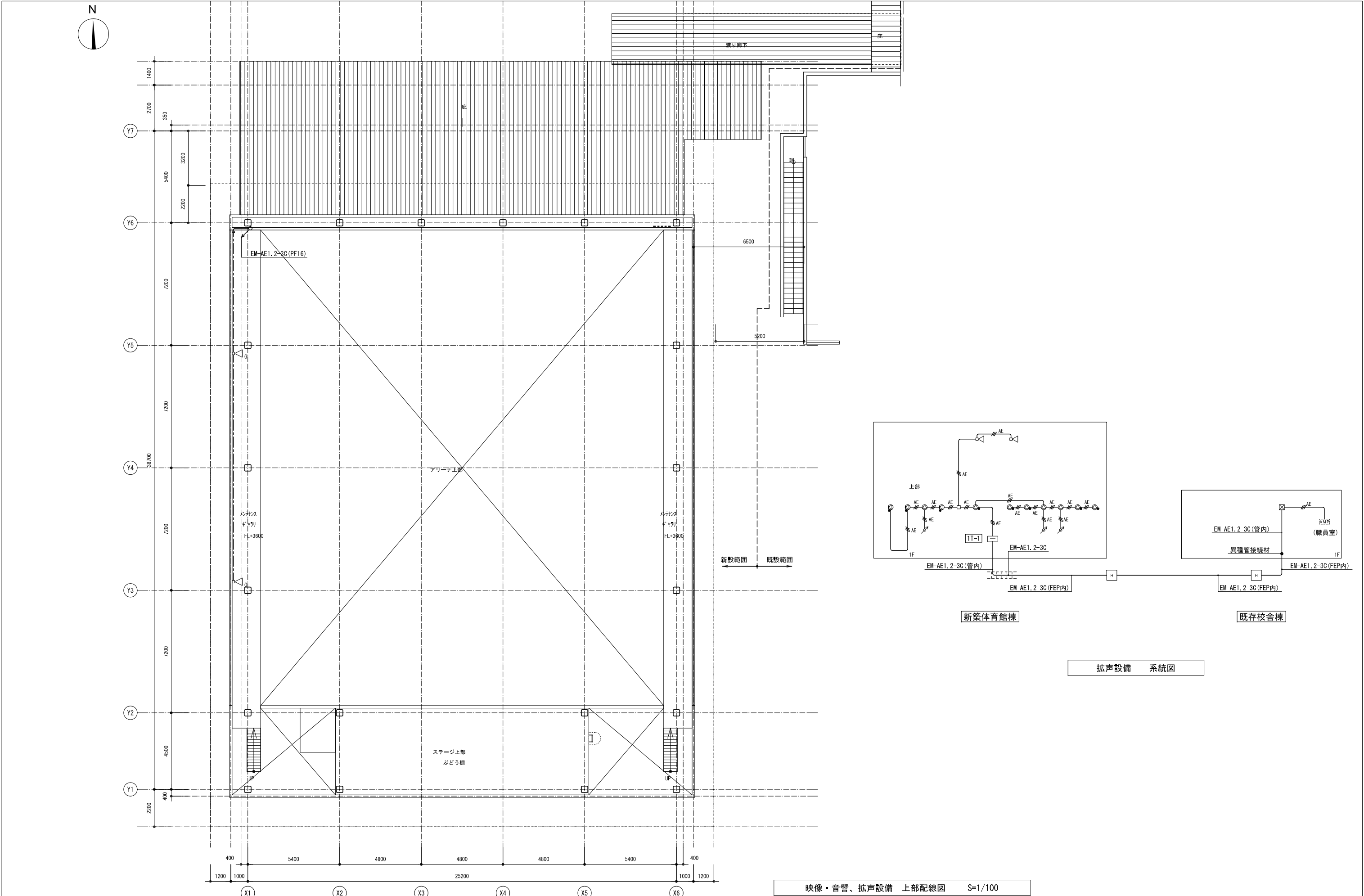
形 状	埋込形 (J I S 1 個用スイッチボックス)
材 質	自己消火性樹脂
備 考	呼出確認表示灯付、ひも式・押ボタン式両用 防まつ形 (JIS C0920 IPX4相当) 引きひも 55cm (調節可)

構内交換設備 機器参考姿図

情報表示設備(時刻表示装置) 機器参考姿図

誘導支援設備(トイレ等呼出装置) 機器参考姿図



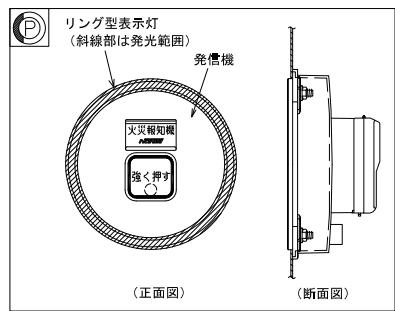


設 計 図	担当・資格等		 Spirit of Place 関・空間設計 一級建築士事務所 宮城県知事登録 第21X10135号 管理建築士 江田幹晴 一級建築士 第301948号	石巻市建設部建築課	工事名	前谷地小学校屋内運動場改築電気設備工事			備考	図面番号 E-22	
	福島直人				岩根教 一級建築士 第337378号	図面名	映像・音響、拡声設備 上部配線図、拡声設備 系統図	縮尺			A1:1/100 A3:1/200
						設計年月	令和 7年 5月				

記号	凡例	名称	備考	新設	既設
	機 器 収 容 箱	仕様注記参照		○	○
G 	機 器 収 容 箱	消火栓内蔵	②③ 収容	○	○
G 	機 器 収 容 箱	露出型、ガード付	②③ 収容	○	○
② 	P 型 発 信 機	1級、ガード付、リング型表示灯 (AC24V、LED、点滅式) 付		○	○
③ 	P 型 発 信 機	1級、リング型表示灯 (AC24V、LED) 付		○	○
④ 	火 災 警 報 ベ ル	DC24V、10mA		○	○
Ω 	終 端 抵 抗	10KΩ		○	○
	光 電 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	2種、非番積型		○	○
	光 電 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	2種、非番積型、小屋裏用		○	○
G 	光 電 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	2種、非番積型、ガード付		○	○
⊖ 	差 動 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	2種		○	○
G ⊖ 	差 動 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	2種、ガード付		○	○
① ⊖ 	定 温 式 ス ポ ッ ト 型 感 知 器	特種、65℃、防水型		○	○
	空 気 管	自己支持型		○	○
	差動式分布型感知器の検出部	2種、露出型、区×nヶ収容		○	○
	区検出部への引下げ箇所	配管にて保護		○	○
	移 報 器	表示灯電源供給用 40VA (制御盤組込)		○	○
	消 火 栓 ポ ン プ 制 御 器	区組込		○	○
⑥ 	警 戒 区 域 番 号	火災表示用			
⑥ 	警 戒 区 域 番 号	火災表示用、小屋裏用			
⑦ 	警 戒 区 域 番 号	火災表示用、階段用			
⑧ 	警 戒 区 域 番 号	火災表示用、E L V 用			
— — — 	警 戒 区 域 線				
	動 作 区 域 番 号	防火戸用			
	動 作 区 域 番 号	専用感知器連動用			
	警 戒 区 域 番 号	ガス漏れ表示用 (集中監視用)			
— — — 	ケ ー ブ ル 線 路	天井いんべい		○	
— — — — — 	配 管 配 線 路	いんべい		○	
— — — — — 	配 管 配 線 路	露出		○	
— — — — — 	配 管 配 線 路	床いんべい		○	
	配管配線立上げ引下げ端子	構内交換設備工事			

注 記

1. 今回工事概要について
 - ・今回工事は体育館改築に伴う防災設備の新設、改修工事とする。
2. 改修に伴う既設端末機器について下記の項目を行う
 - ・工事エリアの防災設備は全て新設を行う。
 - ・既設端末機器は全て再使用する。
3. 改修に伴う複合盤について
 - ・今回工事エリアの監視、制御は既設P型複合盤（55回線）にて行う。
またこれらに伴い下記の項目を行う。
 - ・既設複合盤の予備窓へ接続（回線内訳参照）
 - 1) 回線内訳
 - 火災表示 3 L
 - 5 L（新設屋内運動場分）－2 L（既存屋内運動場）＝3 L
4. 新設感知器は確認灯付とする。
5. 地区ベル鳴動方式は一斉鳴動方式とする。
6. 防火防排煙制御方式は既存に準ずる。
7. 新設リング型表示灯付危機機の参考外観図は下記とする。

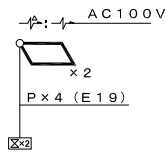


消火設備にリング型表示灯を内蔵する場合、取り付け用加工（スタッド加工）は機械設備工事とする。

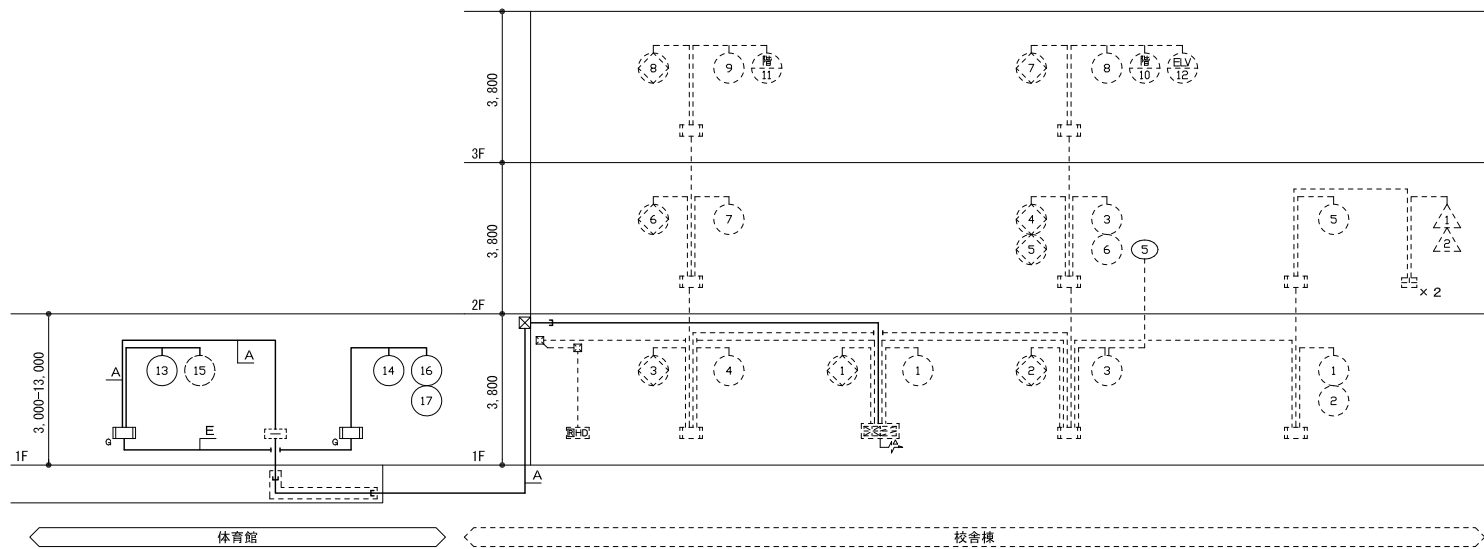
8. 図面中の表現は下記とする。
- | | | | | |
|----|---|----|---|---|
| ・実 | 線 | …… | 新 | 設 |
| ・細 | 線 | …… | 既 | 設 |

9. 特記なき配管配線は下記に示す。

----- 既設配管配線	
(感知器) ---//	E M - A E 0. 9 - 2 C (天井内ころがし配線)
(感知器) ---//	E M - A E 0. 9 - 4 C (天井内ころがし配線)
(感知器) ---// ^{AE}	E M - A E 0. 9 - 2 C (鉄骨クリップ支持)
(感知器) ---// ^{AE}	E M - A E 0. 9 - 2 C (鉄骨クリップ支持)
(感知器) ---//	E M - A E 0. 9 - 2 C (E 19)
(感知器) ---//	E M - A E 0. 9 - 4 C (E 19)




EM-AE：警報用エコマテリアルケーブル
EM-HP：耐熱エコマテリアルケーブル
2重天井部分はケーブルころがし配線、直天井部分は露出配管配線とする。
アリーナ天井鉄骨部の配線は鉄骨クリップ支持配線とする。

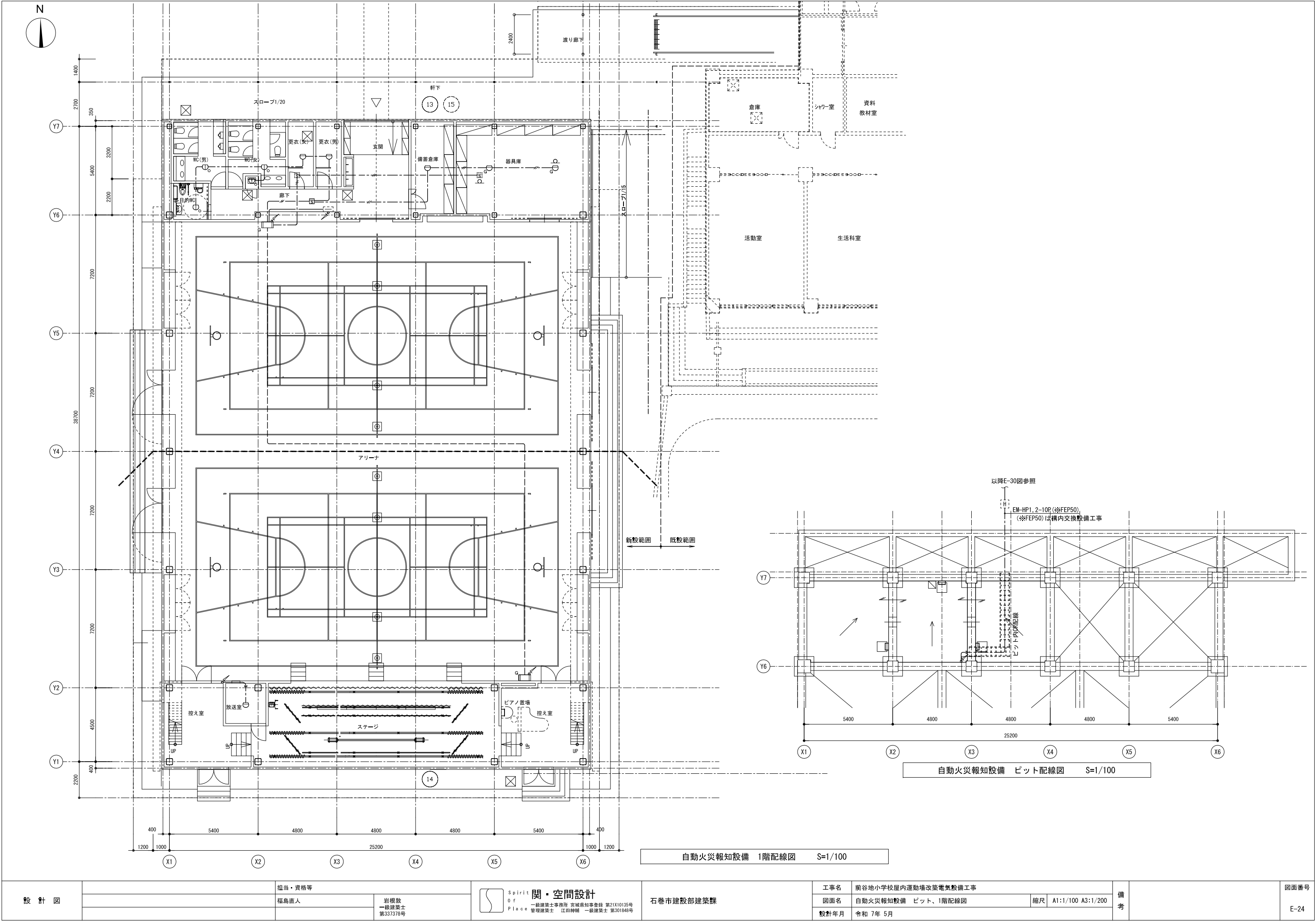



自動火災報知設備 系統図

配管配線内訳表

記号	配管配線内訳
A	EM-HPO. 9-10P
	AC100V

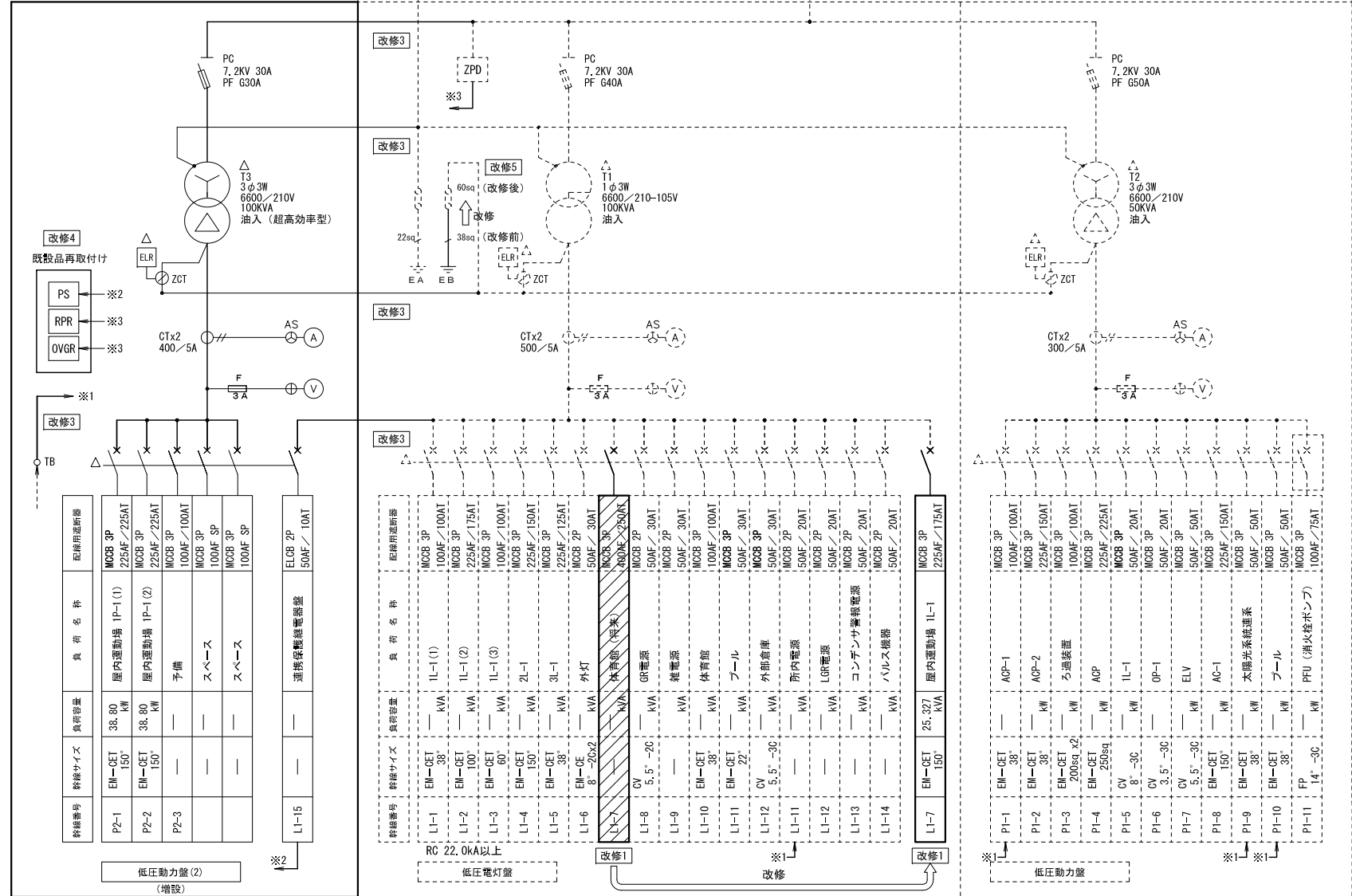
設 計 図	担当・資格等		 Spirit of Place 一級建築士事務所 宮城県知事登録 第21X10135号 管理建築士 江田幹輔 一級建築士 第301848号	石巻市建設部建築課	工事名	前谷地小学校屋内運動場改築電気設備工事			備考	図面番号 E-23
	福島直人	岩根数 一級建築士 第337378号			図面名	自動火災報知設備 系統図、凡例、注記	縮尺	—		
					設計年月	令和 7年 5月				



設 計 図	担当・資格等		 Spirit of Place 関・空間設計 一級建築士事務所 宮城県知事登録 第21X10135号 管理建築士 江田幹輔 一級建築士 第301948号	石巻市建設部建築課	工事名	前谷地小学校屋内運動場改築電気設備工事			備考	図面番号 E-24	
	福島直人				岩根教 一級建築士 第337378号	図面名	自動火災報知設備 ビット、1階配線図	縮尺			A1:1/100 A3:1/200
						設計年月	令和 7年 5月				

注記
・屋外防水型耐塩塗装（標準色仕上げ）とする。
・各種警報を既存警報線に接続すること。
・受変電設備基礎は本工事とする。基礎の鉄筋はSD-13φとL300ピッチ以内のダブルで配筋する事。
・外部への切廻し線を端子にて接続し、TB以降の該当ブレーカー迄の内部配線を行うこと。
・低圧動力盤(2)内部に電源接続用端子と外部に設置されている連携保護継電器盤の内部機器を再取付けする。
（内部配線、試験調整とも）
・増設した低圧動力盤(2)の各種警報は、既設警報線に接続して一括出力できるようにすること。
・増設基礎は所りのうえ鉄筋に溶接など既設基礎と構造的に一体とする。

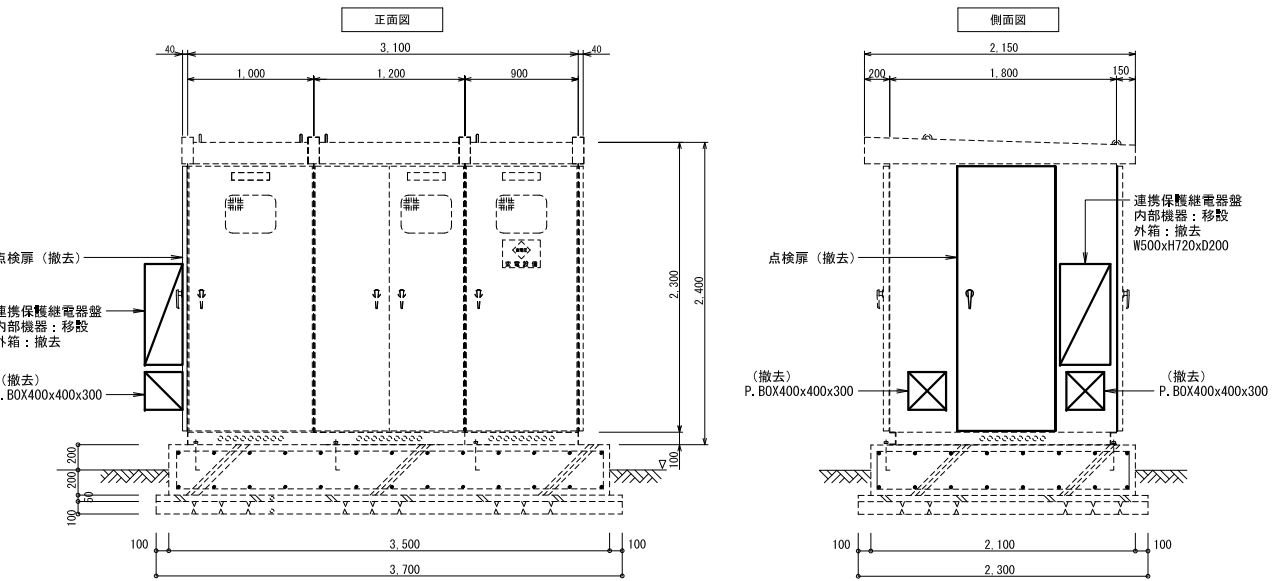
警報、計測他 監視項目			
記 号	内 容	記 号	内 容
△	故障、異常監視		



※1 TB 詳細
3P50A：P1-9太陽光系統連系
3P100A：P1-1空調ACP-1
3P50A：L1-11フルール（電灯）
3P50A：P1-10フルール（動力）
TB以降の該当ブレーカー迄の内部配線を行うこと。

は撤去を示す

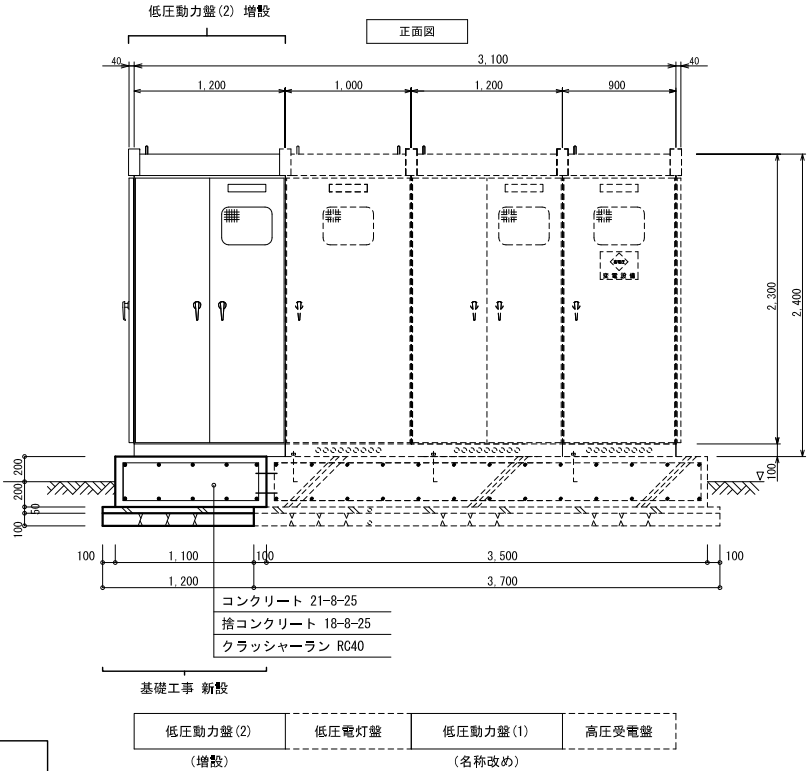
受変電設備 単線結線図（改修）



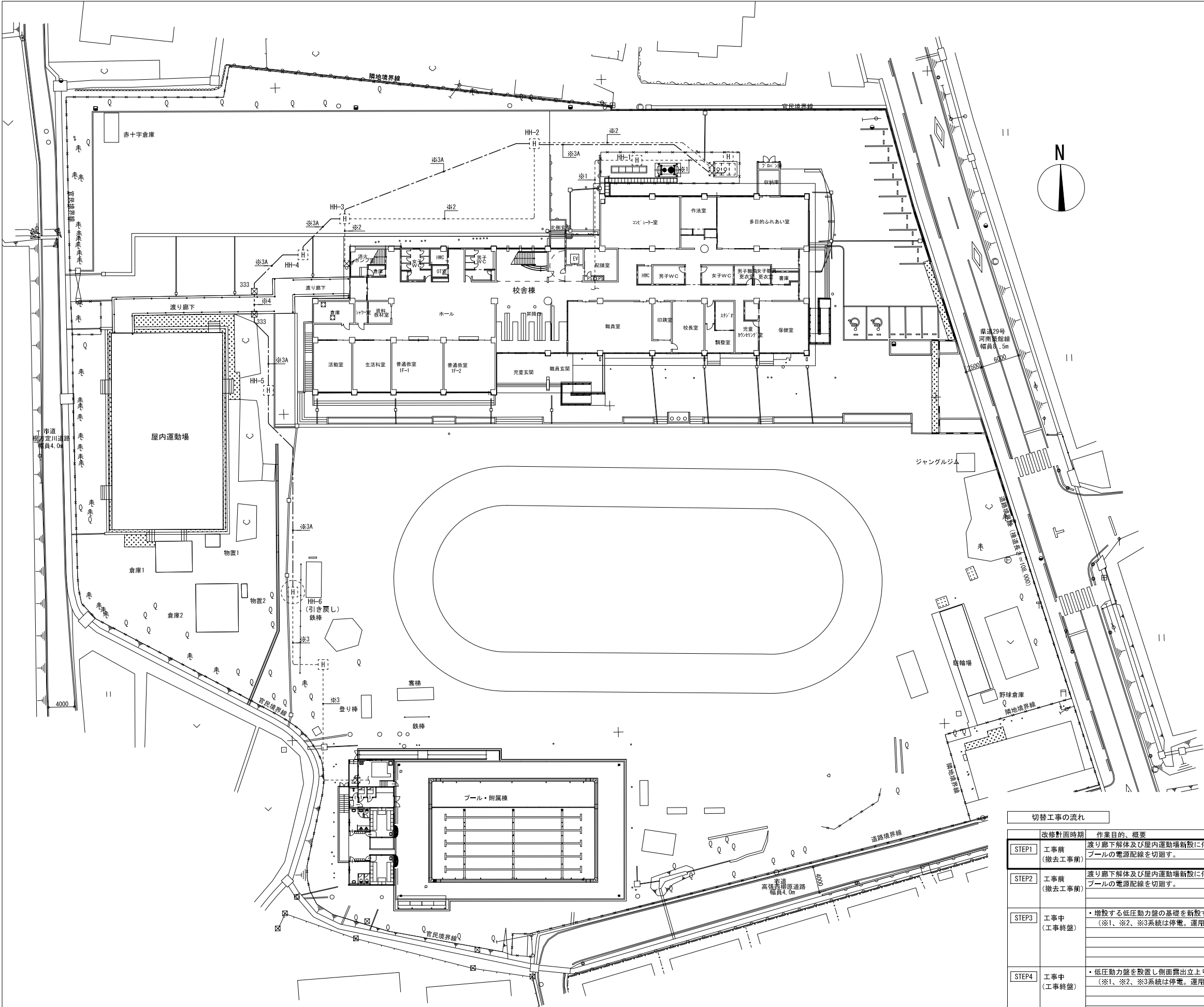
低圧電灯盤 低圧動力盤 高圧受電盤

受変電設備 参考姿図（撤去） S=1/30

受変電設備 改修内容
改修1：配線用遮断器を更新する。
改修2：限流ヒューズを更新する。
改修3：常用回路からの盤内部配線を新設する。
改修4：連携保護継電器盤の内部機器を移設する。
改修5：EB接地線サイズを更新する。



受変電設備 参考姿図（改修） S=1/30



凡 例		
図 記 号	名 称	仕 様
「T T」 「L L」	受変電設備	既設
「H」	ハンドホール	既設
「H」	ハンドホール	撤去 900x900x900
「H」	ブルボックス	撤去、既設 443：400x400x300
▲	機械はつり補修	サイズ図示
■ □	ケーブル埋設標	鉄・コンクリート製
— — — — —	地中・ケーブル配線	新設
- - - - -	露出配管配線	新設
- - - - -	地中・ケーブル配線	既設

注 記	
1. 図中の撤去する配管配線の区分は次のとおりとし、継線の配管配線は既設を示す。	
(配管) 露出・・・撤去	(配線) 露出・・・撤去
地中・・・既設	管内・・・撤去
2. キュービクル側面の露出立上部配管は撤去する。(地中埋設管は残置)	

※1	EM-GET 38" (FEP50) 太陽光P-1	既設
EM-CEES 3.5" -20x2 (FEP50)	太陽光制御	既設

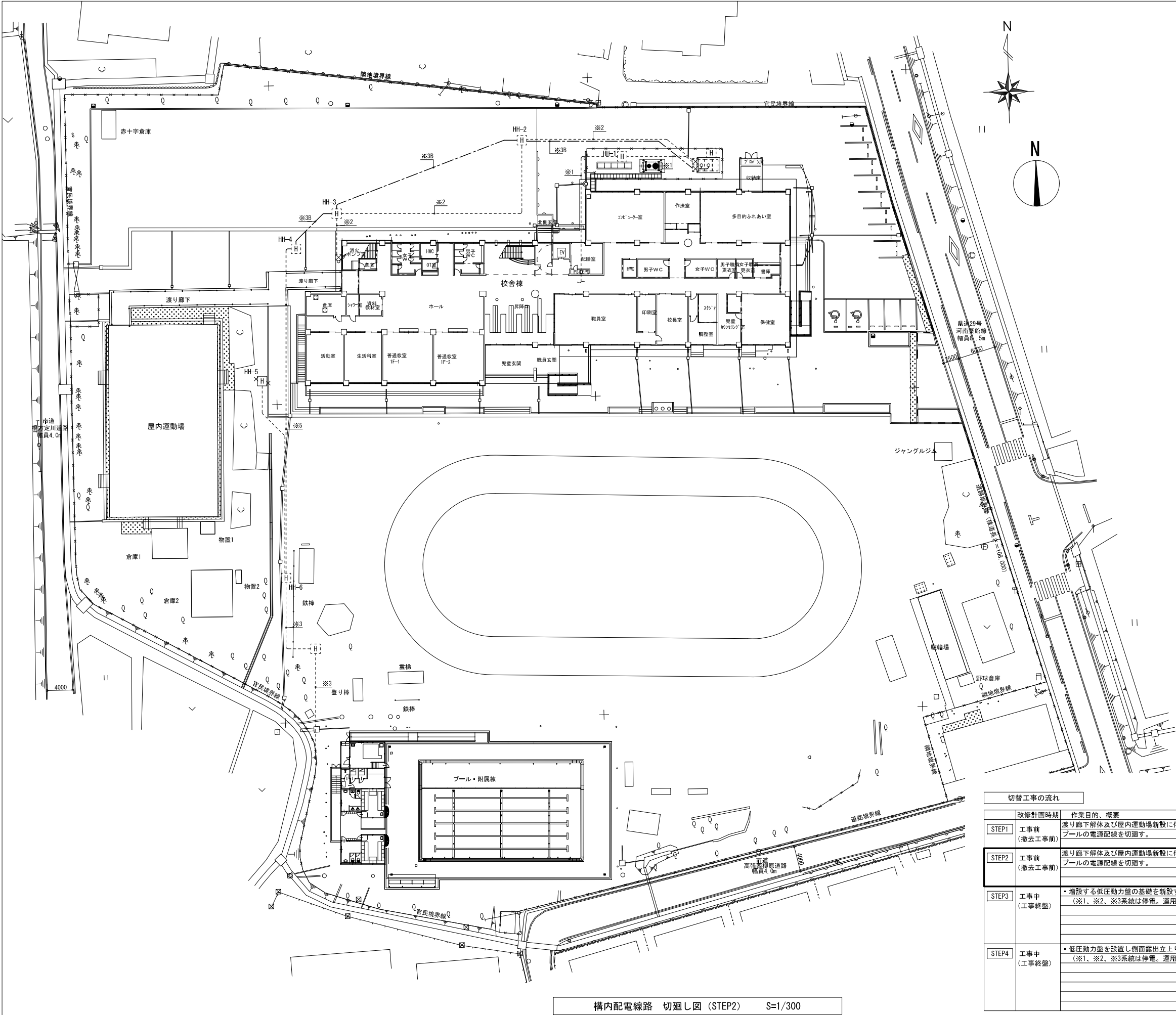
※2	EM-GET 100" (FEP65) 空調電源AC-1	既設
EM-CEES 1.25" -3C (FEP30)	空調制御	既設

※3A (※3は既設残置)	EM-GET 22" (FEP40) ブール電灯	HH-6で引き戻し
EM-GET 38" (FEP40) ブール動力	HH-6で引き戻し	

※4	EM-GET 22" (G42) ブール電灯	ケーブル：引き戻し、配管：撤去
EM-GET 38" (G42) ブール動力	ケーブル：引き戻し、配管：撤去	

切替工事の流れ		
改修計画時期	作業目的、概要	作業内容
STEP1 工事前 (撤去工事前)	渡り廊下解体及び屋内運動場新設に伴い、支障となる ブルの電源配線を切廻す。	引戻し HH-6で引き戻す。
STEP2 工事前 (撤去工事前)	渡り廊下解体及び屋内運動場新設に伴い、支障となる ブルの電源配線を切廻す。	仮設 HH-6からHH-4間はFEP地上露出配管とし、HH-4から既存埋設配管に通線して 既存高圧受変電設備に再接続する。 撤去 HH-5を撤去する。
STEP3 工事中 (工事終盤)	・増設する低圧動力盤の基礎を新設する。 (※1、※2、※3系統は停電。運用停止)	引戻し 引き戻す。(養生のうえ、基礎工事完了後まで残置) 撤去 高圧受変電設備側面設置のブルボックスと配管類、一部の地中埋設配管を 撤去する。 新設 増設受変電設備の基礎を新設する。(基礎立上り配管、地中埋設配管とも)
STEP4 工事中 (工事終盤)	・低圧動力盤を設置し側面露出立上り配管配線を切廻す。 (※1、※2、※3系統は停電。運用停止)	新設 基礎立上りの埋設配管と既設埋設配管を接続し、引戻した既設ケーブルを 通線する。 ・低圧動力盤を設置し、引戻した既設ケーブルを低圧動力盤の接続端子に接続 し、送電する。(接続端子以降は盤内配線でそれぞれのプレーカーに接続) ・新設屋内運動場への電源配管配線を新設する。 ・HH-4からHH-6間の地中埋設配管を新設、ブルへ電源を供給する。

構内配電線路 切廻し図 (STEP1) S=1/300



凡 例		
図 記 号	名 称	仕 様
「TT」	受変電設備	既設
「H」	ハンドホール	既設
「H」	ハンドホール	撤去 900x900x900
「H」	ブルボックス	撤去、既設 443 : 400x400x300
▲	機械はつり補修	サイズ図示
■ □	ケーブル埋設標	鉄・コンクリート製
— — — — —	地中・ケーブル配線	新設
- - - - -	露出配管配線	新設
- - - - -	地中・ケーブル配線	既設

注 記	
1. 図中の撤去する配管配線の区分は次のとおりとし、継線の配管配線は既設を示す。 (配管) 露出・・・撤去 (配線) 露出・・・撤去 地中・・・既設 管内・・・撤去	
2. キュービクル側面の露出立上り配管は撤去する。(地中埋設管は残置)	

※1	EM-GET 38" (FEP50) 太陽光P-1	既設
EM-CEES 3.5" -20x2 (FEP50)	太陽光制御	既設

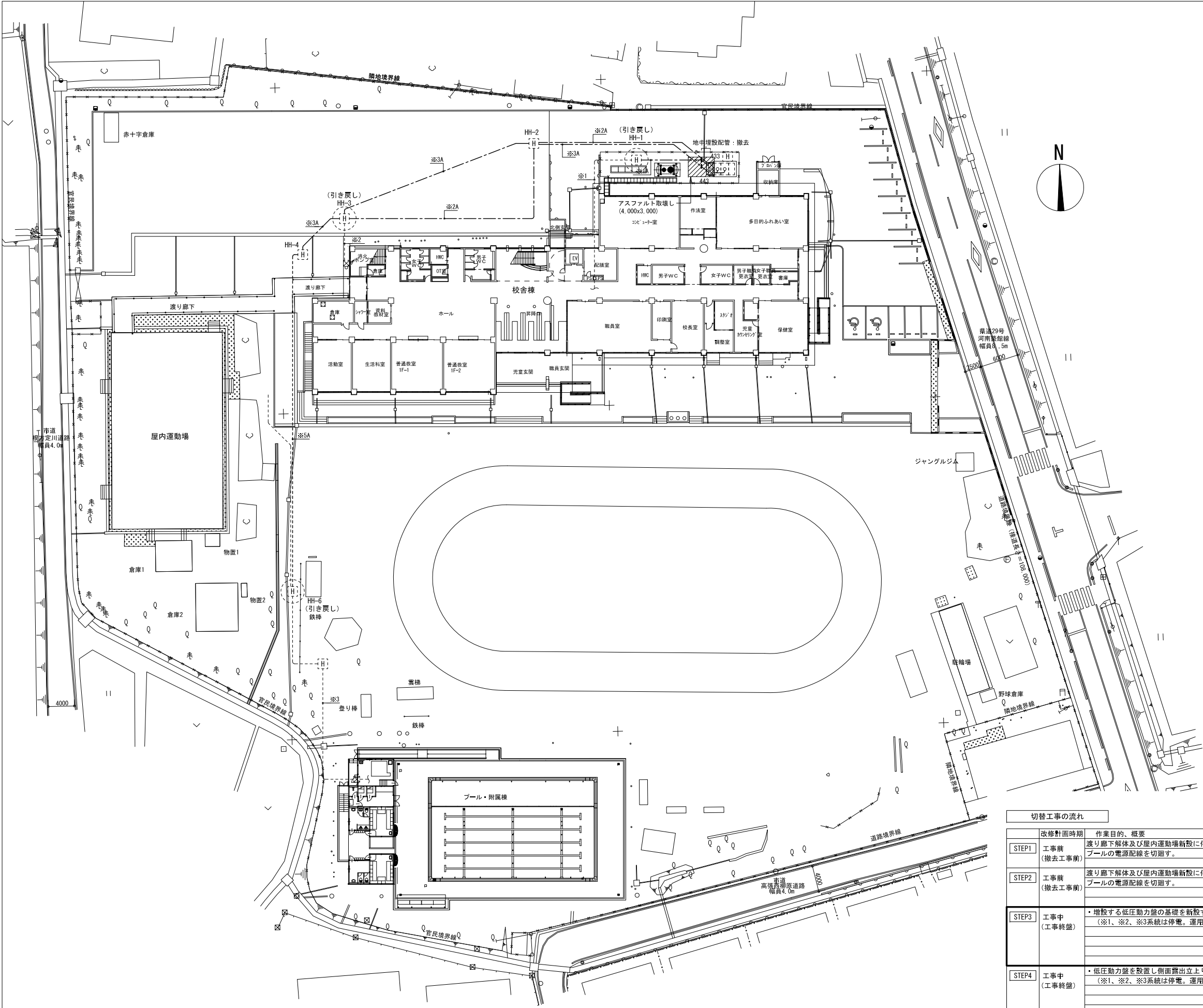
※2	EM-GET 100" (FEP65) 空調電源AC-1	既設
EM-CEES 1.25" -30 (FEP30)	空調制御	既設

※3B (※3は既設残置)		
既設EM-GET 22" (既設FEP40)	ブル電灯	既設線 通線
既設EM-GET 38" (既設FEP40)	ブル動力	既設線 通線
※3Bは引き戻した既設線を通線		

※5 (FEP管地上露出ところがし配管配線)		
既設EM-GET 22" (FEP40)	ブル電灯	仮設
既設EM-GET 38" (FEP40)	ブル動力	仮設

切替工事の流れ			
	改修計画時期	作業目的、概要	作業内容
STEP1	工事前 (撤去工事前)	渡り廊下解体及び屋内運動場新設に伴い、支障となるブルの電源配線を切廻す。	引戻し ・校舎様の高圧受変電設備からブルに送られている低圧ケーブルをHH-6で引き戻す。
	STEP2	工事前 (撤去工事前)	渡り廊下解体及び屋内運動場新設に伴い、支障となるブルの電源配線を切廻す。
STEP3	工事中 (工事終盤)	・増設する低圧動力盤の基礎を新設する。 (※1、※2、※3系統は停電。運用停止)	引戻し ・高圧受変電設備の側面露出立上り部のケーブルをHH-1、HH-3またはHH-6で引き戻す。(養生のうえ、基礎工事完了後まで残置)
			撤去 ・高圧受変電設備側面設置のブルボックスと配管類、一部の地中埋設配管を撤去する。
			新設 ・増設受変電設備の基礎を新設する。(基礎立上り配管、地中埋設配管とも)
STEP4	工事中 (工事終盤)	・低圧動力盤を設置し側面露出立上り配管配線を切廻す。 (※1、※2、※3系統は停電。運用停止)	新設 ・基礎立上りの埋設配管と既設埋設配管を接続し、引戻した既設ケーブルを通線する。
			・低圧動力盤を設置し、引戻した既設ケーブルを低圧動力盤の接続端子に接続し、送電する。(接続端子以降は盤内配線でそれぞれのプレーカーに接続)
			・新設屋内運動場への電源配管配線を新設する。 ・HH-4からHH-6間の地中埋設配管を新設、ブルへ電源を供給する。

構内配電線路 切廻し図 (STEP2) S=1/300



凡 例		
図 記 号	名 称	仕 様
「T T」 「J J」	受変電設備	既設
「H」	ハンドホール	既設
「H」	ハンドホール	撤去 900x900x900
「H」	ブルボックス	撤去、既設 443 : 400x400x300
▲	機械はつり補修	サイズ図示
■ □	ケーブル埋設標	鉄・コンクリート製
— — — — —	地中・ケーブル配線	新設
- - - - -	露出配管配線	新設
- - - - -	地中・ケーブル配線	既設

注 記	
1. 図中の撤去する配管配線の区分は次のとおりとし、継縁の配管配線は既設を示す。 (配管) 露出・・・撤去 (配線) 露出・・・撤去 地中・・・既設 管内・・・撤去	
2. キュービクル側面の露出立上り配管は撤去する。(地中埋設管は残置)	

※1A (※1は既設残置)			
EM-CET 38"	(FEP50)	太陽光P-1	HH-1で引き戻し
EM-CEES 3.5" -20x2 (FEP50)		太陽光制御	HH-1で引き戻し

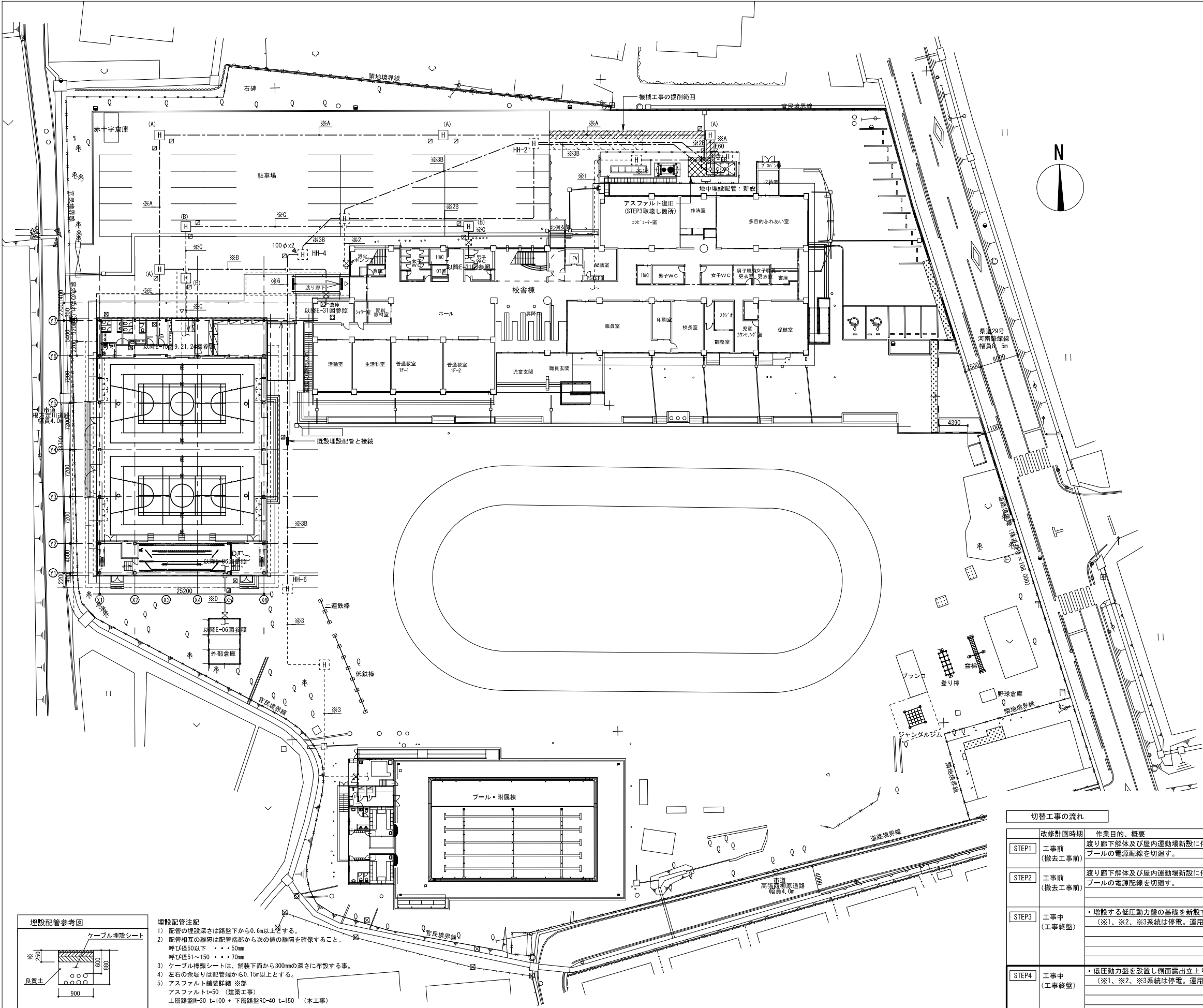
※2A (※2は既設残置)			
EM-CET 100"	(FEP65)	空調電源AC-1	HH-3で引き戻し
EM-CEES 1.25" -3C (FEP30)		空調制御	HH-3で引き戻し

※3A (※3は既設残置)			
EM-CET 22"	(既設FEP40)	プール電灯	HH-6で引き戻し
EM-CET 38"	(既設FEP40)	プール動力	HH-6で引き戻し

※5A			
EM-CET 22"	(FEP40)	プール電灯	HH-6で引き戻し、仮設配管：撤去
EM-CET 38"	(FEP40)	プール動力	HH-6で引き戻し、仮設配管：撤去

構内配電線路 切廻し図 (STEP3) S=1/300

切替工事の流れ			
	改修計画時期	作業目的、概要	作業内容
STEP1	工事前 (撤去工事前)	渡り廊下解体及び屋内運動場新設に伴い、支障となる プールの電源配線を切廻す。	引戻し ・校舎様の高圧受変電設備からプールに送られている低圧ケーブルを HH-6で引き戻す。
STEP2	工事前 (撤去工事前)	渡り廊下解体及び屋内運動場新設に伴い、支障となる プールの電源配線を切廻す。	仮設 HH-6からHH-4間はFEP地上露出配管とし、HH-4から既存埋設配管に通線して 既存高圧受変電設備に再接続する。
			撤去 ・HH-5を撤去する。
STEP3	工事中 (工事終盤)	・増設する低圧動力盤の基礎を新設する。 (※1、※2、※3系統は停電。運用停止)	引戻し ・高圧受変電設備の側面露出立上り部のケーブルをHH-1、HH-3またはHH-6で 引き戻す。(養生のうえ、基礎工事了り後まで残置)
			撤去 ・高圧受変電設備側面設置のブルボックスと配管類、一部の地中埋設配管を 撤去する。
			新設 ・増設受変電設備の基礎を新設する。(基礎立上り配管、地中埋設配管とも)
STEP4	工事中 (工事終盤)	・低圧動力盤を設置し側面露出立上り配管配線を切廻す。 (※1、※2、※3系統は停電。運用停止)	新設 ・基礎立上りの埋設配管と既設埋設配管を接続し、引戻した既設ケーブルを 通線する。
			・低圧動力盤を設置し、引戻した既設ケーブルを低圧動力盤の接続端子に接続 し、送電する。(接続端子以降は盤内配線でそれぞれのプレーカーに接続)
			・新設屋内運動場への電源配管配線を新設する。
			・HH-4からHH-6間の地中埋設配管を新設、プールへ電源を供給する。



凡 例		
図 記 号	名 称	仕 様
「TT」	受変電設備	既設
「H」	ハンドホール	既設
「H」	ハンドホール	撤去 900x900x900
「H」	ブルボックス	撤去、既設 443 : 400x400x300
▲	機械はつり補修	サイズ図示
■ □	ケーブル埋設標	鉄・コンクリート製
---	地中・ケーブル配線	新設
---	露出配管配線	新設
---	地中・ケーブル配線	既設

注 記	
1. 図中の撤去する配管配線の区分は次のとおりとし、継線の配管配線は既設を示す。 (配管) 露出・・・撤去 (配線) 露出・・・撤去 地中・・・既設 管内・・・撤去	
2. 高圧受変電設備側面の露出立上り配管は撤去する。(地中埋設管は残置)	
3. ハンドホール寸法は下記のとおり (A) -900x900x900 (H2-9 R8K) (B) -600x600x900 (H1-9 R8K)	
4. 斜線範囲はアスファルト舗装撤去を示し、舗装復旧は建築工事をする。 斜線範囲は機械工事の掘削範囲を示す。	
5. 特記なき配管配線は下記のとおりとする。 EM-1E E60* (VE22)	

※1B (※1は既設残置)	
既設EM-CET 38* (既設FEP50) 太陽光P-1	既設線 通線
既設EM-CEES 3.5* -20x2 (既設FEP50) 太陽光制御	既設線 通線

※2B (※2は既設残置)	
既設EM-CET 100* (既設FEP65) 空調電源AC-1	既設線 通線
既設EM-CEES 1.25* -3C (既設FEP30) 空調制御	既設線 通線

※3B (※3は既設残置)	
既設EM-CET 22* (既設FEP40) プール電灯	既設線 通線
既設EM-CET 38* (既設FEP40) プール動力	既設線 通線

※6	
既設EM-CET 22* (FEP40) プール電灯	既設線 通線、埋設配管新設
既設EM-CET 38* (FEP40) プール動力	既設線 通線、埋設配管新設

※A	
EM-CET 150* (FEP80) 電灯 L1-7	新設
EM-CET 150* (FEP80) 動力 P2-1	新設
EM-CET 150* (FEP80) 動力 P2-2	新設
空配管 (FEP80) x4	予備

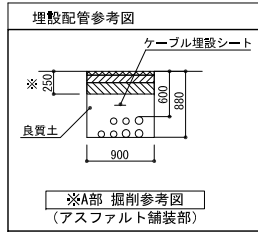
※B (地上立上り部はGZ36)	
EM-CET 14* (FEP40) 電灯 SGC-2	新設
空配管 (FEP40) x2	予備

※C (地上立上り部はGZ54)		
EM-EBT 0.4-2P	電話	新設
EM-AE 1.2-2C	時計	新設
EM-AE 1.2-3C	拡声 (FEP50)	新設
EM-AE 1.2-2C	呼出し	新設
EM-S-7C-FB	T V	新設
EM-HP 0.9-10P	火報	新設
空配管 (FEP50) x2	予備	新設

※D				
EM-CE	3.5°	-2C	(FEP30)	外部倉庫
				新設

※E

EM-CET 150" (FEP80)	電灯 L1-7	新設
EM-CET 150" (FEP80)	動力 P2-1	
EM-CET 150" (FEP80)	動力 P2-2	
EM-CET 14" (FEP40)	電灯 SGC-2	
空配管 (FEP80) x2	予備	

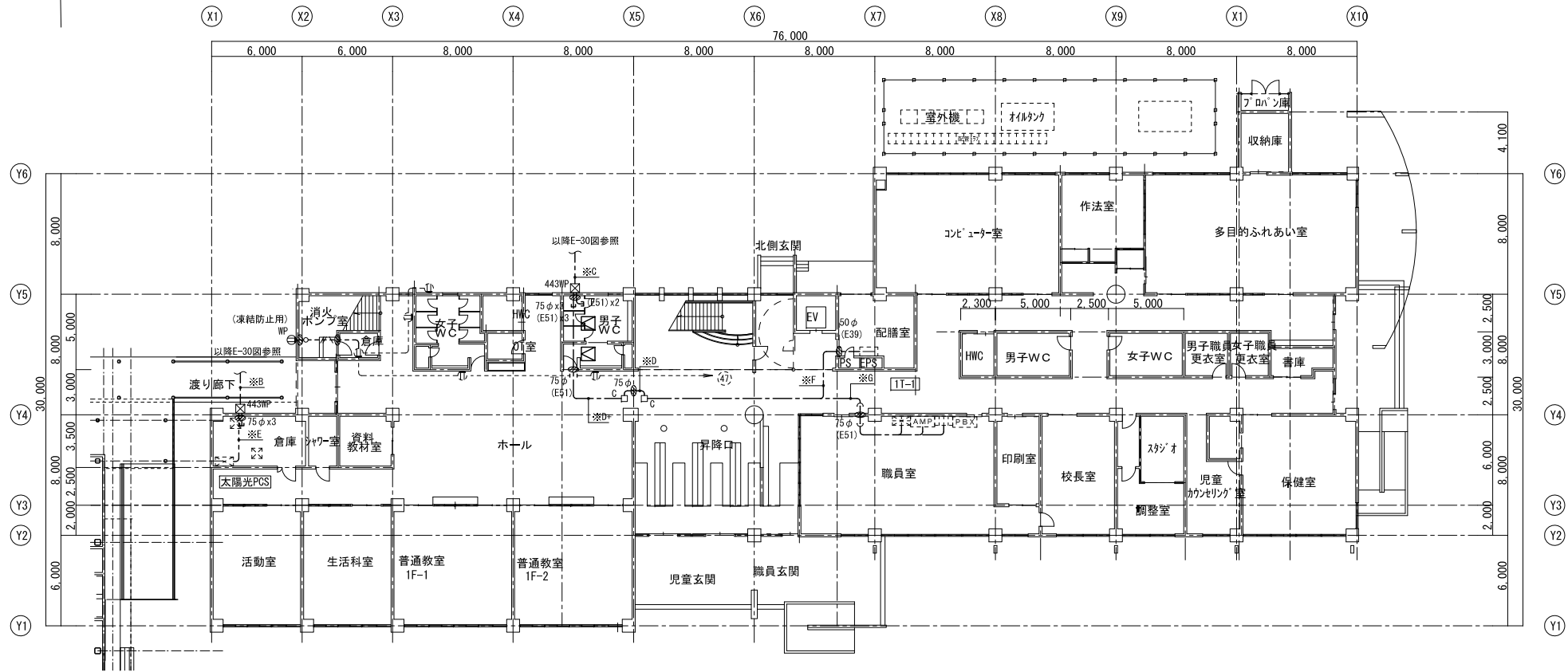


- 埋設配管注記
- 1) 配管の埋設深さは路盤下から0.6m以上とする。
 - 2) 配管相互の離隔は配管端部から次の値の離隔を確保すること。
呼び径50以下 50mm
呼び径51~150 70mm
 - 3) ケーブル標識シートは、舗装下面から300mmの深さに布設する事。
 - 4) 左右の余幅りは配管端部から0.15m以上とする。
 - 5) アスファルト舗装詳細 ※部
アスファルトt=50 (建築工事)
上層路盤M-30 t=100 下層路盤RC-40 t=150 (本工事)

構内配電線路 切廻し図 (STEP4)、構内通信線路図 S=1/300

切替工事の流れ		
STEP	改修計画時期	作業目的、概要
STEP1	工事前 (撤去工事前)	渡り廊下解体及び屋内運動場新設に伴い、支障となる プールの電源配線を切廻す。
STEP2	工事前 (撤去工事前)	渡り廊下解体及び屋内運動場新設に伴い、支障となる プールの電源配線を切廻す。
STEP3	工事中 (工事終盤)	・増設する低圧動力盤の基礎を新設する。 (※1、※2、※3系統は停電。運用停止)
STEP4	工事中 (工事終盤)	・低圧動力盤を設置し側面露出立上り配管配線を切廻す。 (※1、※2、※3系統は停電。運用停止)

作業内容	
引戻し	・校舎棟の高圧受変電設備からプールに送られている低圧ケーブルを HH-6で引き戻す。
仮設	HH-6からHH-4間はFEP地上露出配管とし、HH-4から既存埋設配管に通線して 既存高圧受変電設備側に再接続する。
撤去	・HH-5を撤去する。
引戻し	・高圧受変電設備の側面露出立上り部のケーブルをHH-1、HH-3またはHH-6で 引き戻す。(養生のうえ、基礎工事完了後まで残置)
撤去	・高圧受変電設備側面設置のブルボックスと配管類、一部の地中埋設配管を 撤去する。
新設	・増設受変電設備の基礎を新設する。(基礎立上り配管、地中埋設配管とも)
新設	・基礎立上りの埋設配管と既設埋設配管を接続し、引戻した既設ケーブルを 通線する。
	・低圧動力盤を設置し、引戻した既設ケーブルを低圧動力盤の接続端子に接続 し、送電する。(接続端子以降は盤内配線でそれぞれのプレーカーに接続)
	・新設屋内運動場への電源配管配線を新設する。
	・HH-4からHH-6間の地中埋設配管を新設、プールへ電源を供給する。



※B (地上立上り部はGZ36)			
EM-CET 14"	(FEP40)	電灯 SGC-2	新設
空配管	(FEP40) x2	予備	新設

※C (地上立上り部はGZ54)			
EM-EBT 0.4-2P		電話	新設
EM-AE 1.2-2C		時計	新設
EM-AE 1.2-3C	(FEP50)	拡声	新設
EM-AE 1.2-2C		呼出し	新設
EM-S-7C-FB		T V	新設
EM-HP 0.9-10P		火報	新設
空配管	(FEP50) x2	予備	新設

※D (※D+は天井内こがし配線)			
EM-EBT 0.4-2P		電話	新設
EM-AE 1.2-2C		時計	新設
EM-AE 1.2-3C	(MM1-B)	拡声	新設
EM-AE 1.2-2C		呼出し	新設
EM-S-7C-FB		T V	新設
EM-HP 0.9-10P		火報	新設

※E			
EM-CET 14"	(E39)	電灯 SGC-2	新設

※F			
EM-EBT 0.4-2P		電話	新設
EM-AE 1.2-2C		時計	新設
EM-S-7C-FB		T V	新設

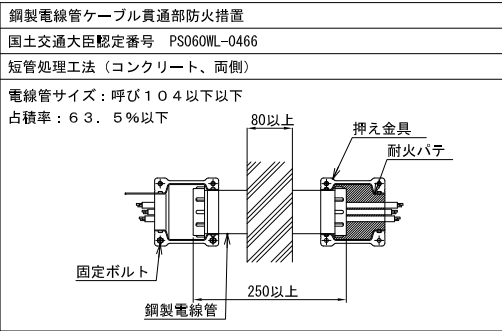
※G			
EM-AE 1.2-3C		拡声	新設
EM-AE 1.2-2C		呼出し	新設
EM-HP 0.9-10P		火報	新設

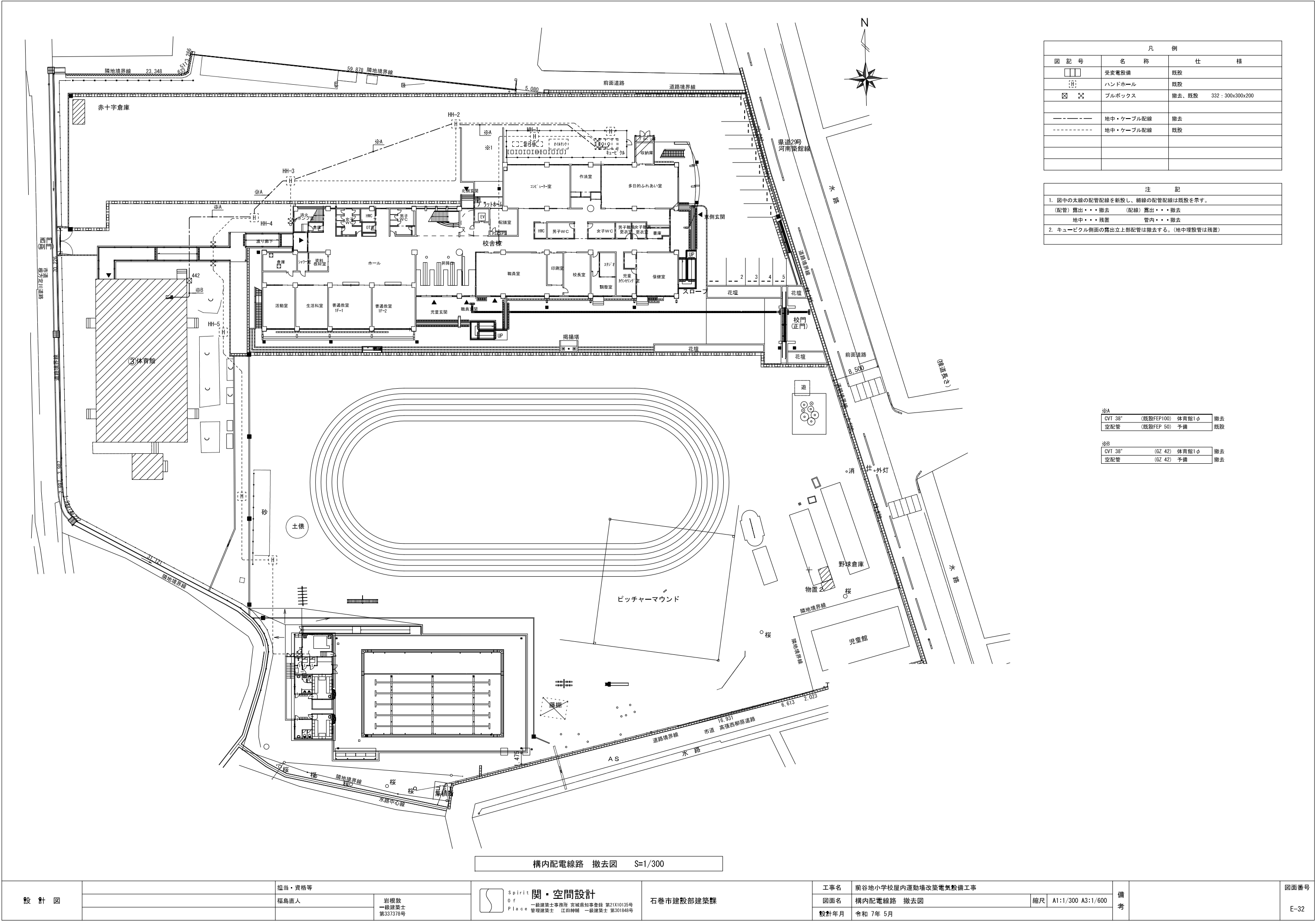
校舎棟 電灯設備（電灯幹線）、通信設備 1階配線図 S=1/200

電灯設備（電灯幹線）、通信設備 凡例		
図記号	名称	仕様
	太陽光PCS	既設
	端子盤	既設
	受信機	既設（防災館内組込み）
	業務放送アンプ	既設（防災館内組込み）
	トイレ呼出表示器	既設（防災館内組込み）
	電話交換機	既設（防災館内組込み）
	防雨コンセント	2P15AE x2 ET付
	コーナーボックス	
	ブルボックス	332 : 300x300x200 左記以外にも同様に読み替えること
	丸型露出ボックス	
	既設壁貫通補修箇所	機械はつり（サイズ、保護管図示）
	防火区画貫通処理	下図参照
	天井点検口	本工事
	ケーブル配線	天井いんべい配線
	配管配線	露出配管配線

電灯設備（電灯幹線）、通信設備 注記	
1. 特記なき配管配線は下記の通りとする。	
-----	EM-EFF 2.0-3C (E25) 露出配管配線
2. 受信機、業務放送アンプ、トイレ呼出表示器の予備窓及び予備回線に接続し、表示を改めること。	
3. 屋内運動場に一般電話機を増設することに伴い既設電話交換機の設定調整を行うこと。	

防火区画貫通処理 参考図





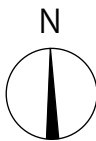
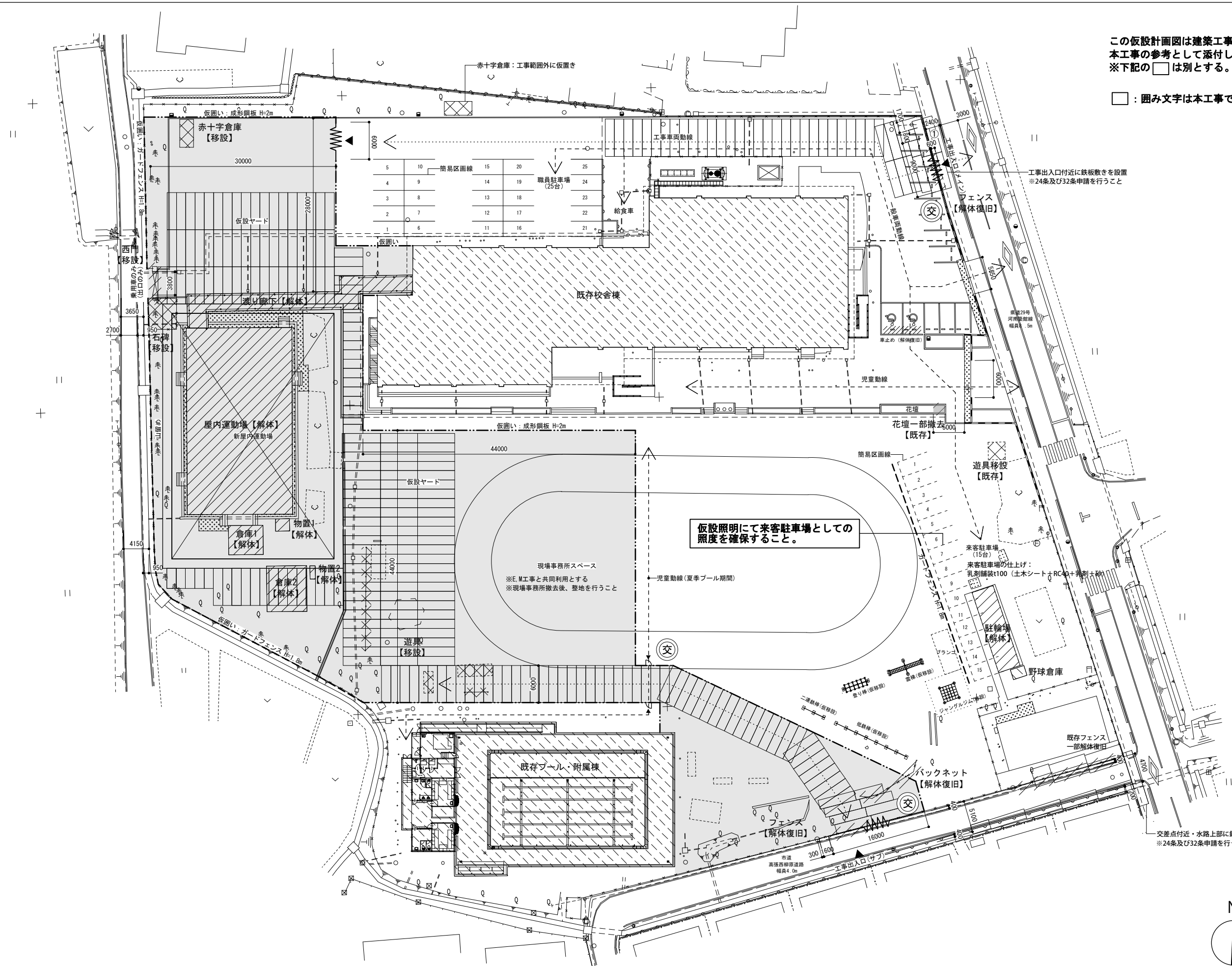
凡 例		
図 記 号	名 称	仕 様
	受変電設備	既設
	ハンドホール	既設
	ブルボックス	撤去、既設 332 : 300x300x200
	地中・ケーブル配線	撤去
	地中・ケーブル配線	既設

注 記	
1. 図中の太線の配管配線を新設し、細線の配管配線は既設を示す。	
(配管) 露出・・・撤去	(配線) 露出・・・撤去
地中・・・残置	管内・・・撤去
2. キュービクル側面の露出立上り配管は撤去する。(地中埋設管は残置)	

※A			
CVT 38"	(既設FEP100)	体育館1φ	撤去
空配管	(既設FEP 50)	予備	既設
※B			
CVT 38"	(GZ 42)	体育館1φ	撤去
空配管	(GZ 42)	予備	撤去

この仮設計画図は建築工事の設計図であり
本工事の参考として添付したものです。
※下記の□は別とする。

□：図み文字は本工事での施工を示す。



設 計 図			担当・資格等	<div><div>S</div><div>Spirit Of Place</div></div> <div>関・空間設計 一級建築士事務所 宮城県知事登録 第21X10135号 管理建築士 江田幹輔 一級建築士 第301848号</div>	石巻市建設部建築課	工事名	前谷地小学校屋内運動場改築電気設備工事			備考	図面番号 E-33		
			福島直人			岩根敬 一級建築士 第337378号	図面名	仮設計画図(参考)				縮尺	A1:1/300 A3:1/600
						設計年月日	令和7年5月						